

[illegible]

機器表

(注) 記載事項の適用について、●印の付いたものを適用する。

● マルチパッケージ形状空調機

屋外機											備考															
記 号	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	機器入力		台数	系統					・ 室外機は高効率タイプの室外機とする。 ・ マルチエアコンの室内機には冷暖漏洩用の遮断弁装置を付属とすること。															
ACP - 1	22.4	25.0	3	200	6.0	1	御座所					1. 冷房能力及び暖房能力は JIS B 8616 による。														
ACP - 2	40.0	45.0	3	200	11.0	1	休憩スペース					2. 暖房能力には補助加熱器の能力を含む。														
ACP - 3	22.4	25.0	3	200	6.0	1	管理者控室					3. 冷暖はオゾン層破壊係数 0 のものとする。														
屋内機											4. 電気ヒーターを組み込む場合は送風機とインターロックする。															
記 号	冷房能力 (kW)	暖房能力 (kW)	風 量 (m³/h)	機外静圧 (Pa)	送風機 (室内)			補助加熱器				設置形式	運転方法	台 数	5. 屋内機、屋外機間の電気配線 (アース共) は製造者の標準仕様とする。											
					相	V	kW	方式	相	V	kW					6. 冷暖配管の口径は製造者の標準仕様とする。										
ACP - 1-1	5.6	6.3	960	100	1	200	0.2					C1D	同時運転	1	7. 冷暖分岐継手又は分岐ヘッダーは附属とする。											
ACP - 1-2	4.5	5.0	960	100	1	200	0.2					C1D	同時運転	1	8. 屋外機の機器入力の値は定格電動機出力、送風機電動機出力及び制御用電源の合計値とする。											
ACP - 1-3	7.1	8.0	1170	100	1	200	0.3					C1D	同時運転	1	9. リモートコントロールは附属とする。 ● 集中管理リモコン (ワイヤード) : (1個) ● ACP-1-1, 1-2, 1-3, ACP-2-1, 2-2, 2-3, 2-4, 2-5 ACP-3-1, 3-2, 3-3用)											
ACP - 2-1	5.6	6.3	960	100	1	200	0.2					C1D	同時運転	1	(● 全体/個別 ON-OFF機能 ● 温度設定 ● 状態監視 ● 異常表示 ● Xガゾール運転) ● 火災感知器連動停止の端子を有すること。											
ACP - 2-2	4.5	5.0	960	100	1	200	0.2					C1D	同時運転	1	● 個別リモコン (●ワイヤード ○ワイヤレス) : 12個 (1台用) 1個 (2台用)											
ACP - 2-3	4.5	5.0	960	100	1	200	0.2					C1D	同時運転	2	10. 遠方発信端子 (●要 ○不要)											
ACP - 2-4	4.5	5.0	960	100	1	200	0.2					C1D	同時運転	1	11. 屋外機の基礎 (●標準基礎 ○防振基礎)											
ACP - 2-5	5.6	6.3	960	100	1	200	0.2					C1D	同時運転	1	12. 高調波対策として、直流リアクトル等により「高圧又は特別高圧で受電する需要家の高調波抑制ガイドライン (資源エネルギー庁)」及び「高調波抑制対策技術指針 (一社) 日本電気協会」による換算係数(k=1.8以下)とする。											
ACP - 2-6	7.1	8.0	1170	100	1	200	0.3					C1D	同時運転	1	13. 冷房能力28kW以下の屋外機もフィンガードを附属とする。											
ACP - 3-1	4.5	5.0	960	100	1	200	0.2					C1D	同時運転	1												
ACP - 3-2	4.5	5.0	960	100	1	200	0.2					C1D	個別運転	1												
ACP - 3-3	9.0	10.0	1740	100	1	200	0.4					C1D	個別運転	1												

名 称	記 号	形 式	設置方法	仕 様				電 動 機				許容騒音値 (dB (A))	台数	系統	備 考	
● 消音ボックス付送風機	FE - 1	● 遠心 ○斜 流	○床置形 ●天井吊形	m³/h	静圧 Pa	相	V	kW	極				50	1	倉庫	1. フランジ方式の場合はダクト接続用フランジを附属とする。 2. 床置形は標準基礎とする。 3. 消音キ ッツ付送風機の許容騒音値測定法は JIS B 8346 による。 4. 電動機の周囲温度は 4 0℃とする。 5. 呼称は参考とする。
	FE - 2	● 遠心 ○斜 流	○床置形 ●天井吊形	300	30	1	100	0.1				50	1	WC1, 2他		
	FE - 3	● 遠心 ○斜 流	○床置形 ●天井吊形	550	50	1	100	0.1				50	1	売店・キッチン		
				500	30	1	100	0.1								
● 全熱交換ユニット	HEU - 1	●天井隠べい形 ○カセット形 ○		480	110	1	100	0.4				—	1	復元室兼 A, B	1. 操作スイッチ (●ワイヤード (配線共) ○ワイヤレス) は機器附属品とし、運転表示ランプ付とする。 2. 集配リモコン (ワイヤード) 1個を付属する。 (HEU-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7用) ● (全体/個別 ON-OFF機能 ●状態監視 ●異常表示 ●Xガゾール運転)	
	HEU - 2	●天井隠べい形 ○カセット形 ○		540	120	1	100	0.4				—	1	休憩スペース A, B		
	HEU - 3	●天井隠べい形 ○カセット形 ○		600	100	1	100	0.4				—	1	休憩スペース C・D		
	HEU - 4	●天井隠べい形 ○カセット形 ○		600	100	1	100	0.4				—	1	休憩スペース E, F		
	HEU - 5	●天井隠べい形 ○カセット形 ○		540	100	1	100	0.4				1	休憩室廊下 I			
	HEU - 6	●天井隠べい形 ○カセット形 ○		100	50	1	100	0.2				1	中央玄関			
	HEU - 7	●天井隠べい形 ○カセット形 ○		200	80	1	100	0.2				1	売店・キッチン			

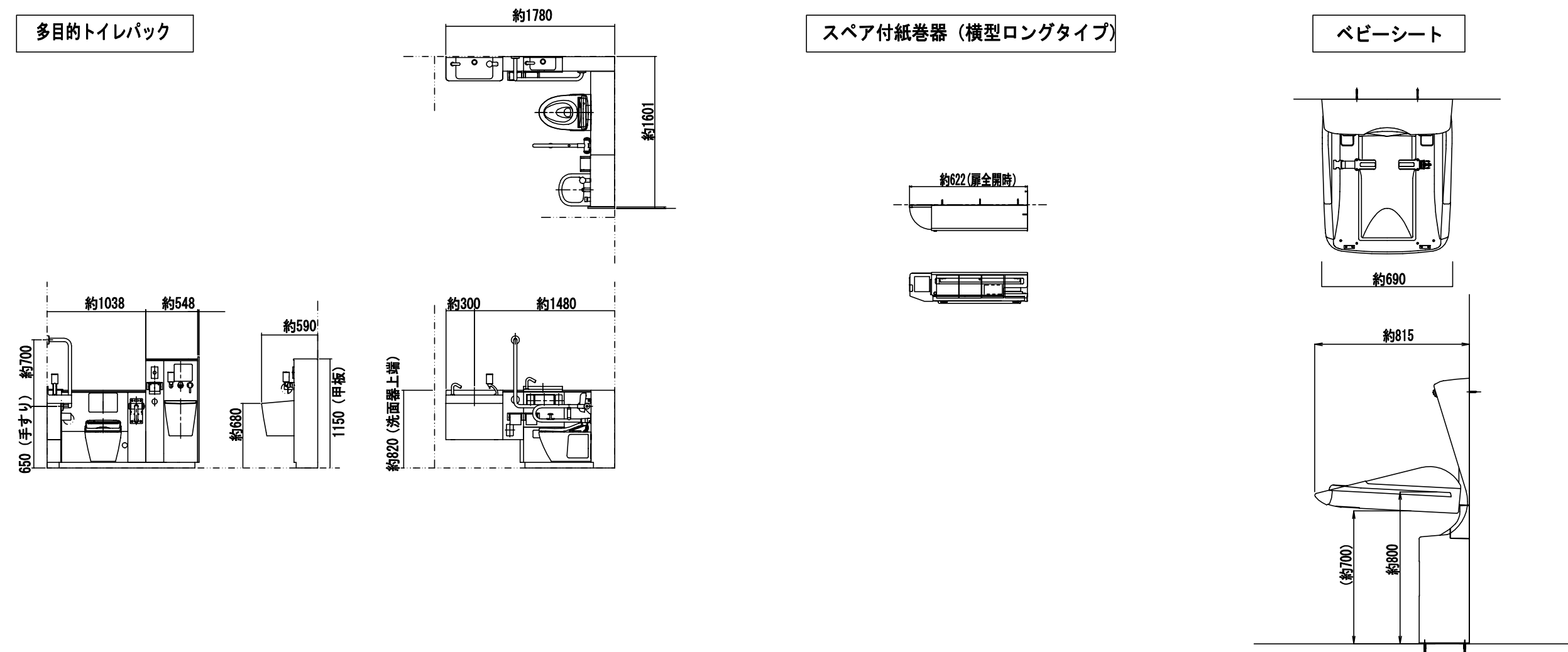
器 具 表						
名 称	仕 様		1 F			計
			W C 1	W C 2	多機能トイレ	
	J I S 記号	付属品				
洋風大便器（専用洗浄弁）	C810S	タッチスイッチ式（上水仕様）、温水洗浄便座、貯湯式、擬音装置	1	1		2
同上紙巻器		ストック付（3個） 材質：SUS製	1	1		2
洗面器	L-410	自動水栓（AC100V、手動スイッチ有）、水石けん入れ（洗面器一体形）	1	1		2
ベビーシート	〔建築工事〕	床・壁固定型		1		1
ベビーチェア	〔建築工事〕	平面設置タイプ		1		1
フットイングボード		壁固定型		1		1

衛生器具・バック

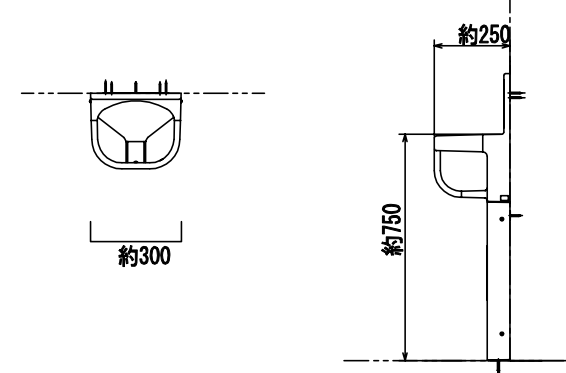
器具目表	器具名称	連数	J I S記号	仕 様	1階 多目的トイレ			合計	備考
	多目的トイレバック	1連			1			1	
	大便器 (専用洗浄弁)		C810S	タッチスイッチ式(上水仕様)、温水洗浄便座：瞬間式、便ふた無し リモコン(A/C電源)、可動式手すり(はね上げ式)、背もたれ、L型手摺					
	洗面器		L410	自動水栓(AC100V、手動スイッチ有)、水石けん入れ(洗面器一体形)					
	汚物流し		—	洗浄弁：タッチスイッチ式(上水仕様)、シャワー水栓、電気温水器、水石けん入れ 鏡、ワンタッチ型紙巻器					
	手洗い器		—	自動水栓(自己発電型) ワンタッチ型紙巻器(樹脂製)					
仕様表	ケーシング	部 位 名 称		仕 様	工事区分		【特記事項】 ・甲板、カウンター、幅巾廻りのコーキングは材工共バック外工事とする。 ・建築壁、アクセサリ類取付用補強材はバック外工事とする。 ただし、バックに取り付けるアクセサリ類の補強はバック工事とする。 ・側板の有無は図示による。		
					バック 工事	別途 建築工事			
		フレーム		溶融亜鉛メッキ鋼板	○				
		ライニング甲板		人工大理石	○				
		洗面カウンター		人工大理石	○				
		ライニング前板		化粧鋼板	○				
		洗面前板		化粧鋼板、ケンドン式	○				
		巾木		ステンレスヘアライン仕上げ H=60	○				

参考资图

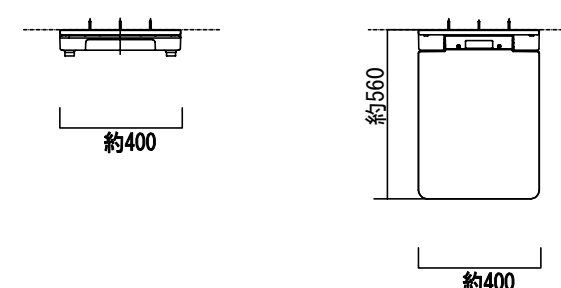
多目的トイレパック

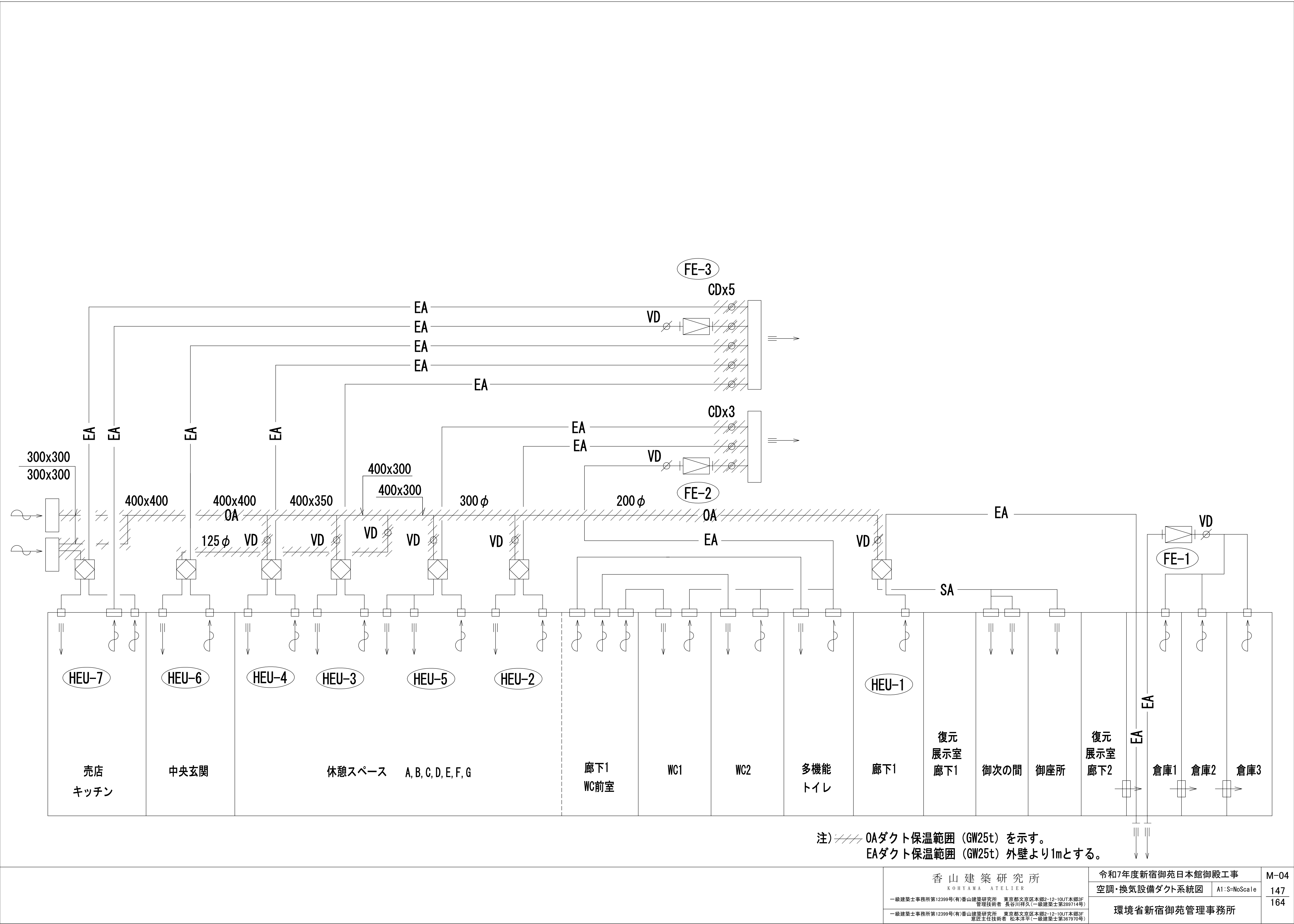


ベビーチェア
(平面設置タイプ)

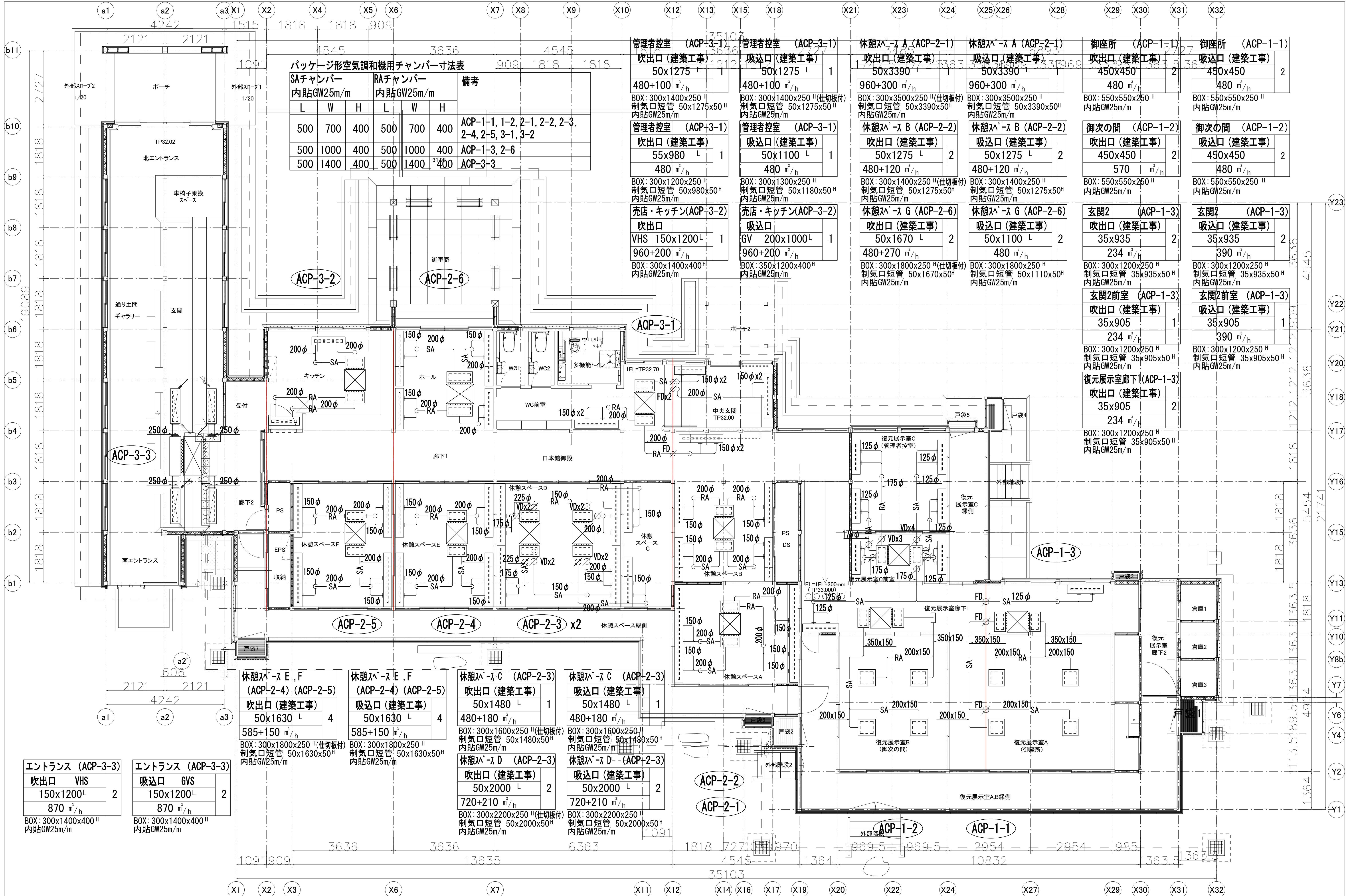


フィッティングボード





注) /// OAダクト保温範囲 (GW25t) を示す。
EAダクト保温範囲 (GW25t) 外壁より1mとする。



注) 1) 吹出口、吸込口ボックスを示す。(本工事)

2) 吹出口、吸込口で(建築工事)と記載のあるものの開口は建築工事区分とする。

3) 御座所 (ACP-1-1)、御次の間 (ACP-1-2) のBOXは面数を5とする。

4) BOXの仕切板はパッケージ形空調機と全熱交換ユニットの吹出 airflow を分離するものである。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10(1)本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10(1)本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事

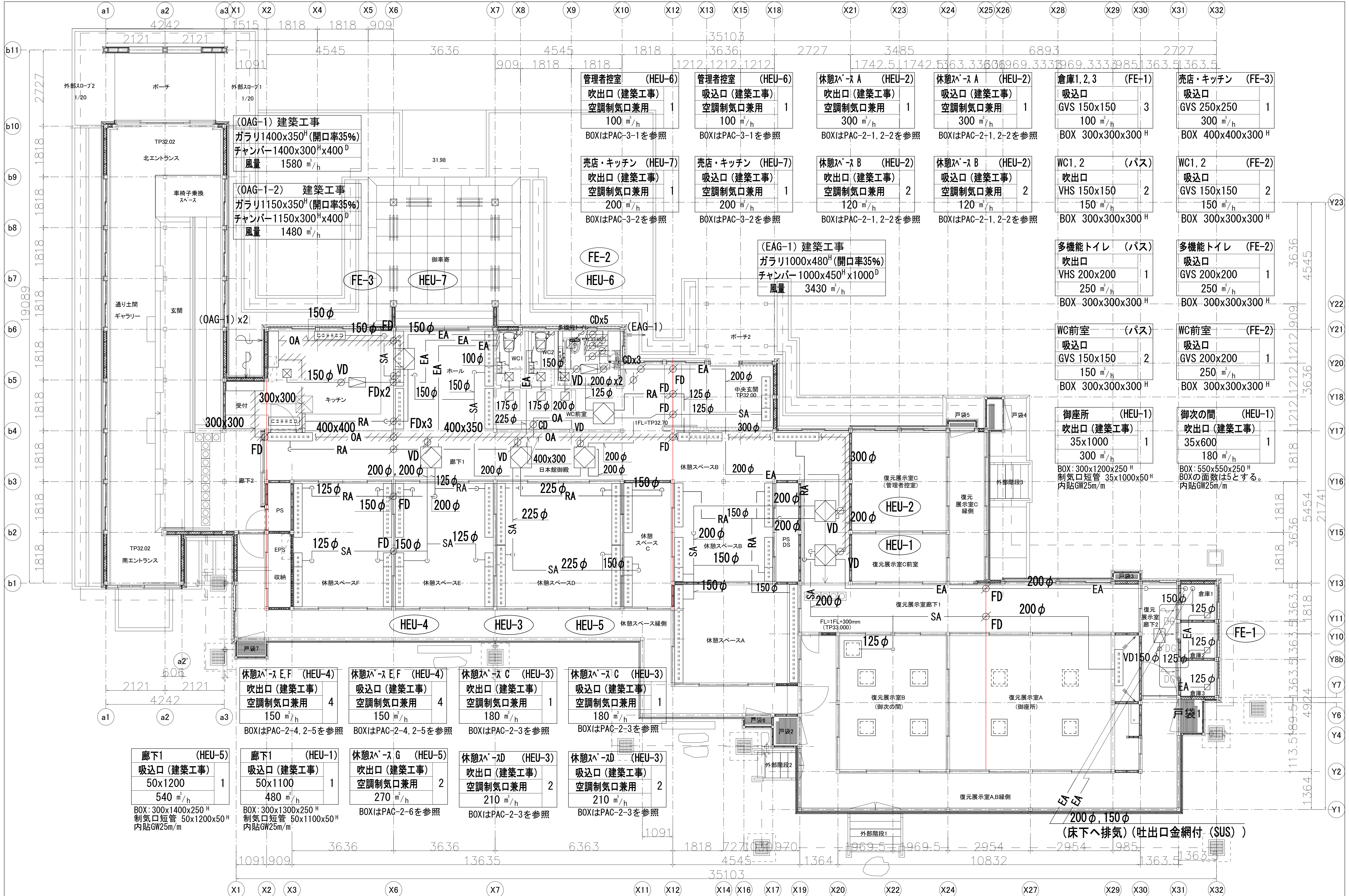
空調設備ダクト平面図 A1:S=1/60

環境省新宿御苑管理事務所

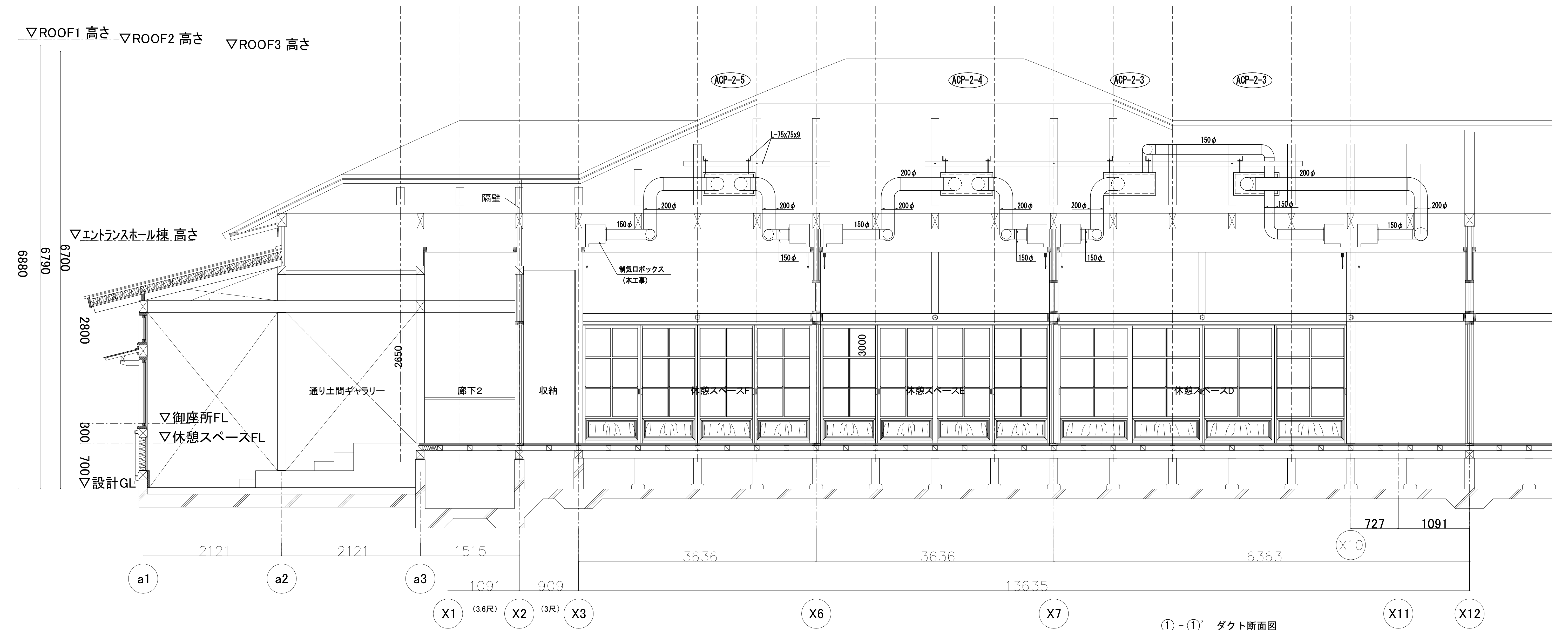
M-05

148

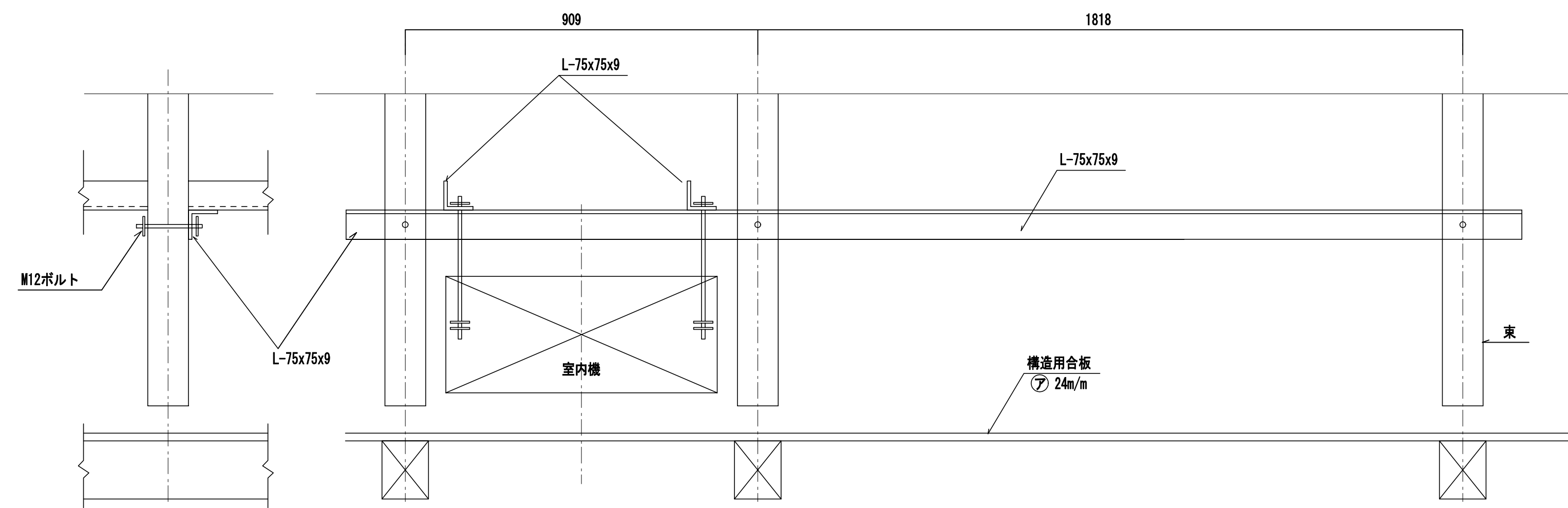
164



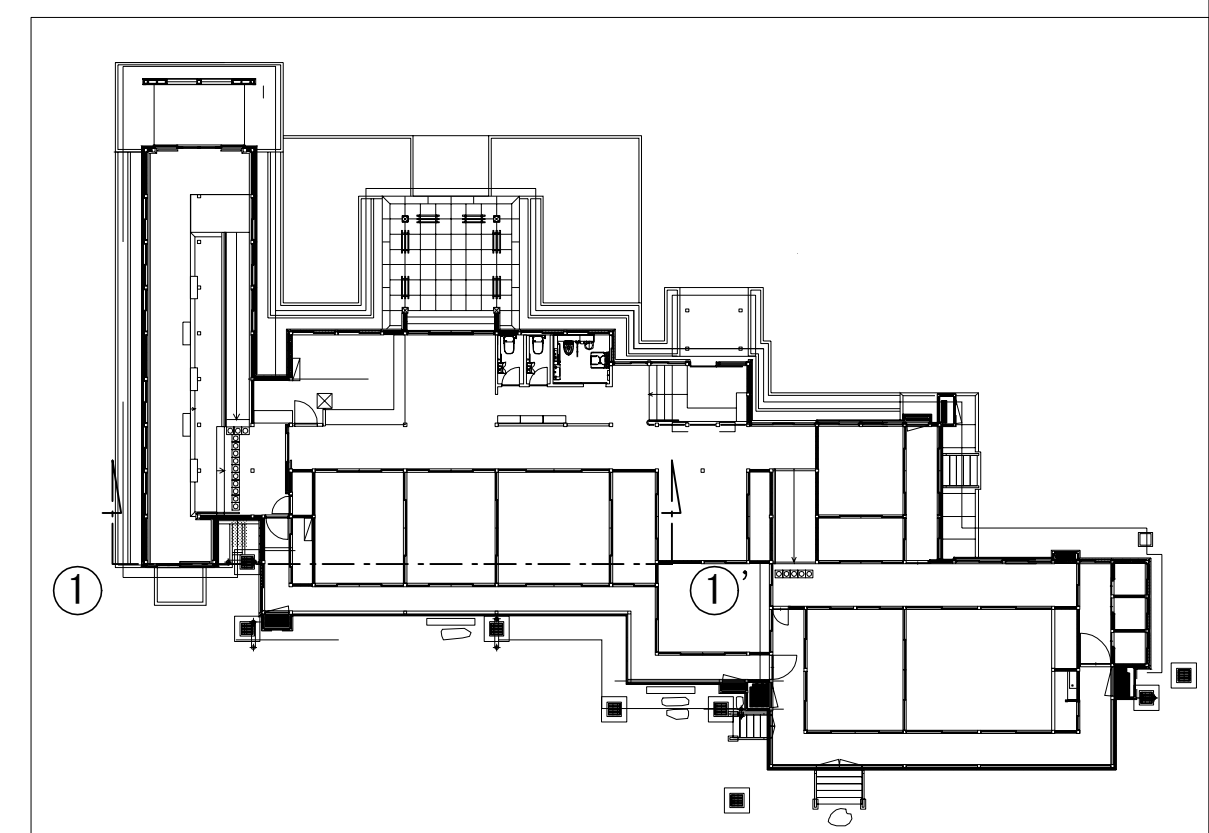
注) 1) OAダクト保温範囲 (GW25t) を示す。
全熱交換器ユニット系統のEAダクト外壁より1mを保温範囲 (GW25t) とする。
2) 全熱交換器ユニットの制気口 (吹出口・吸込口共) は空調用制気口と兼用とする。(HEU-1は除く)
3) 吹出口、吸込口ボックスを示す。(本工事)
4) 吹出口、吸込口で (建築工事) と記載のあるものの開口は建築工事区分とする。



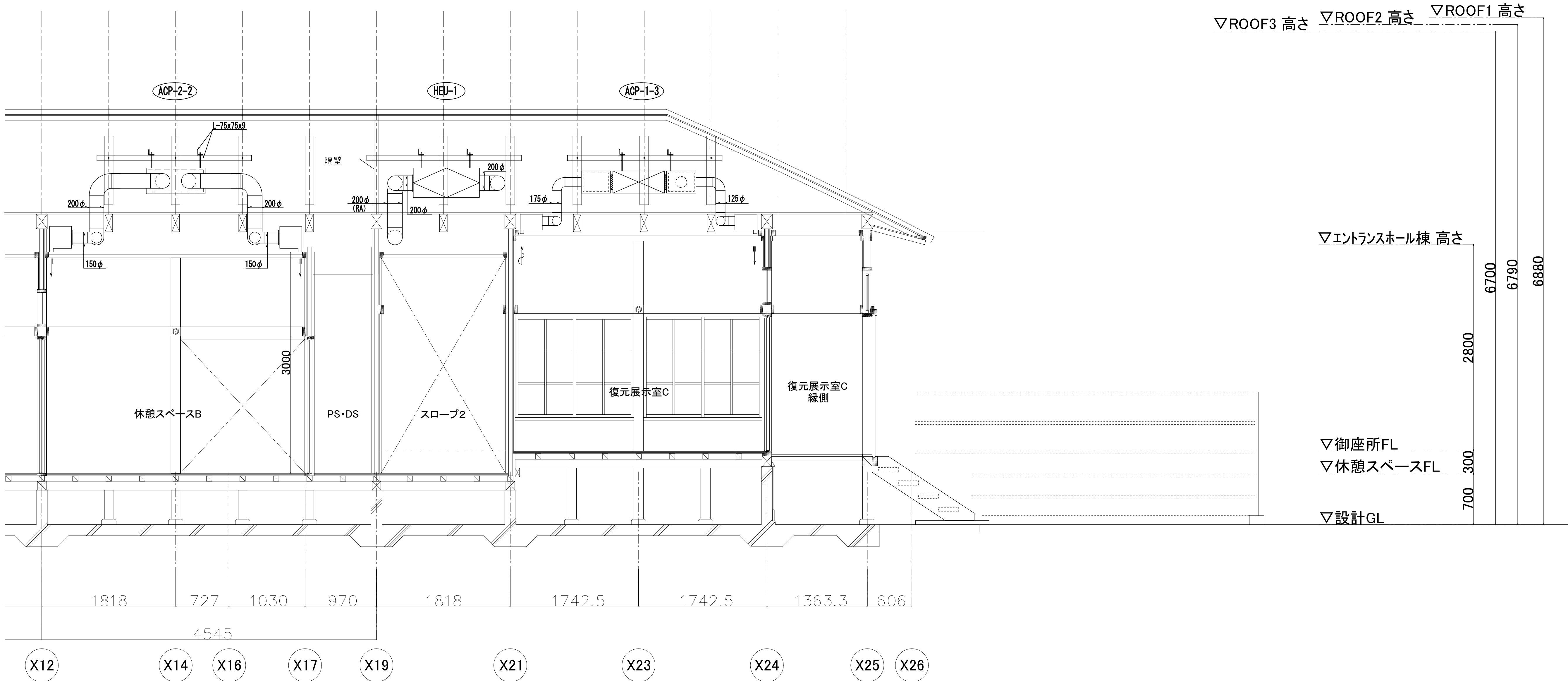
① - ①' ダクト断面図



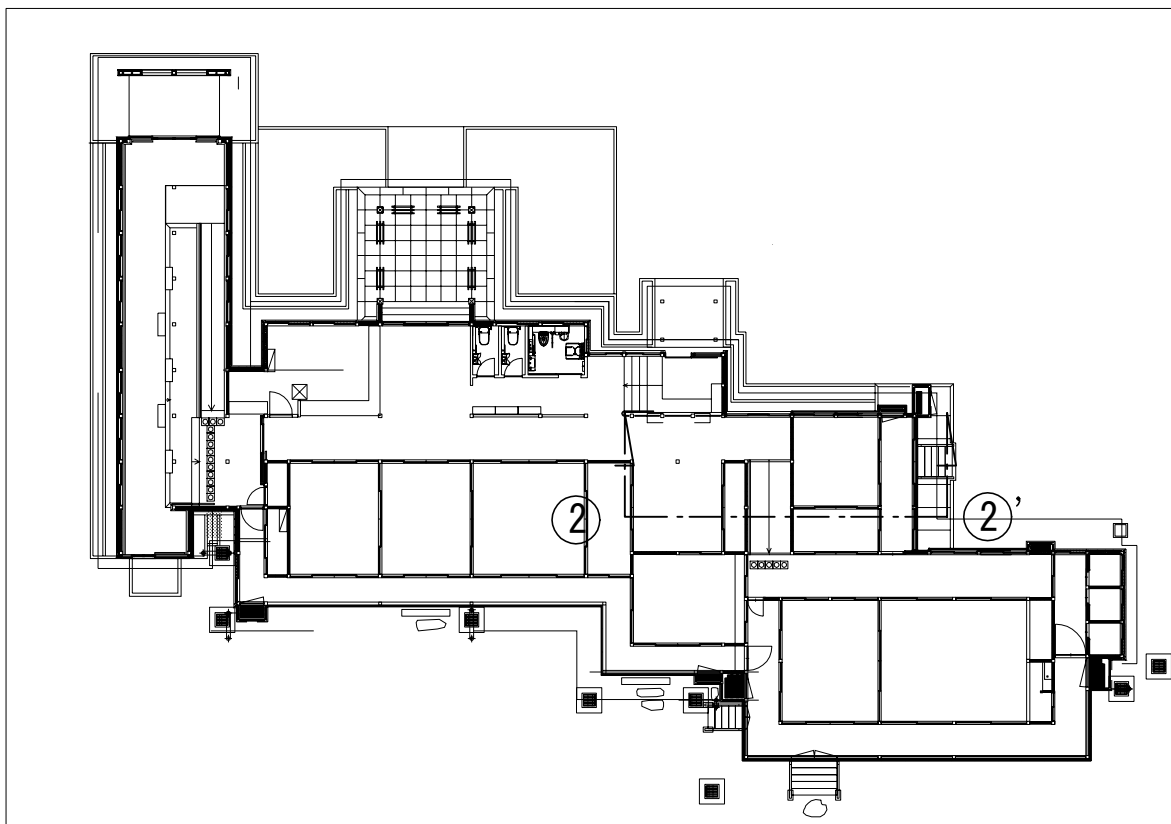
機器吊り方要領図 S=1/20



注) 機器支持金物 (L-75x75x9) は取付共機械設備工事とする。

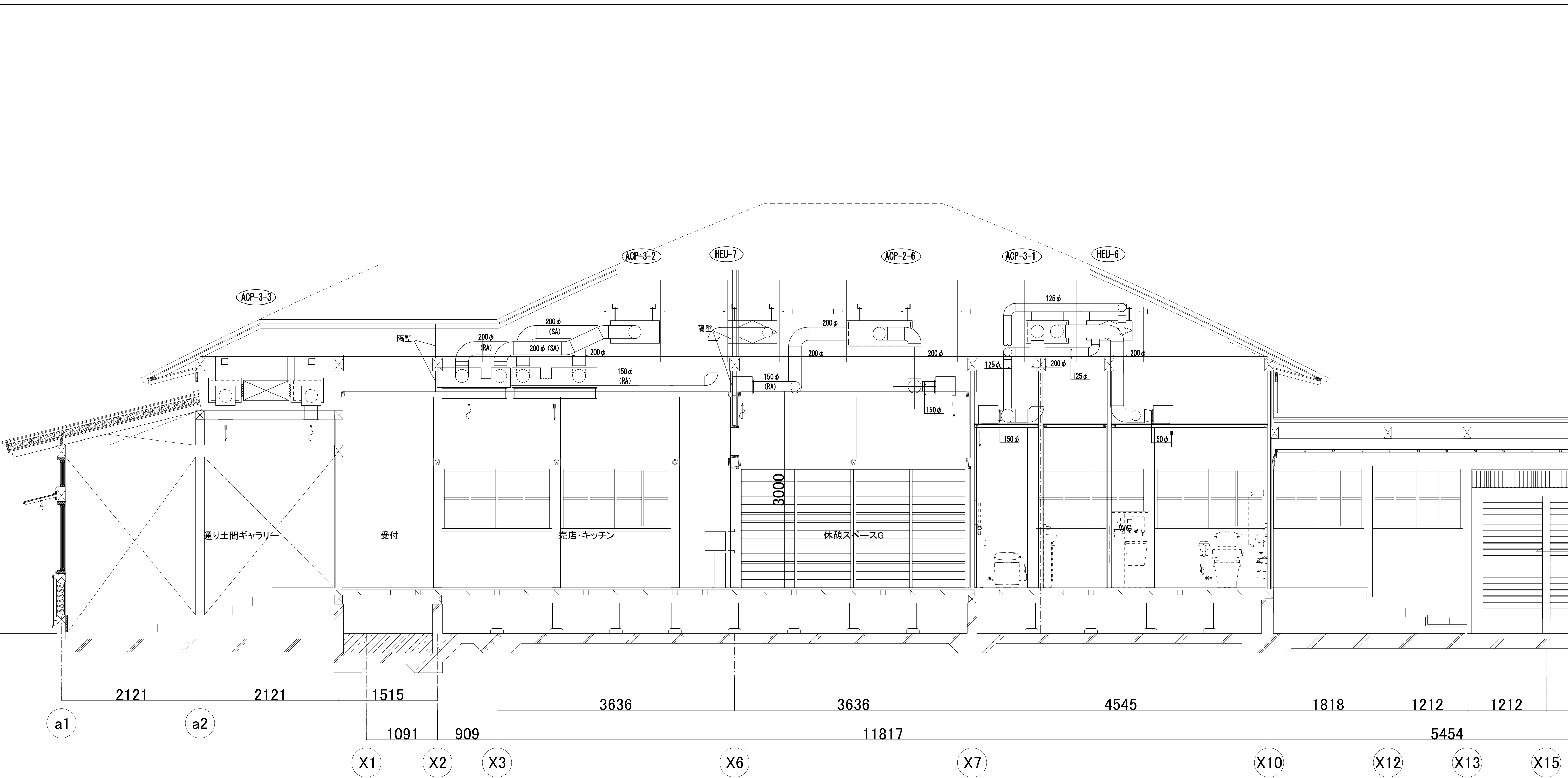


② - ②' ダクト断面図

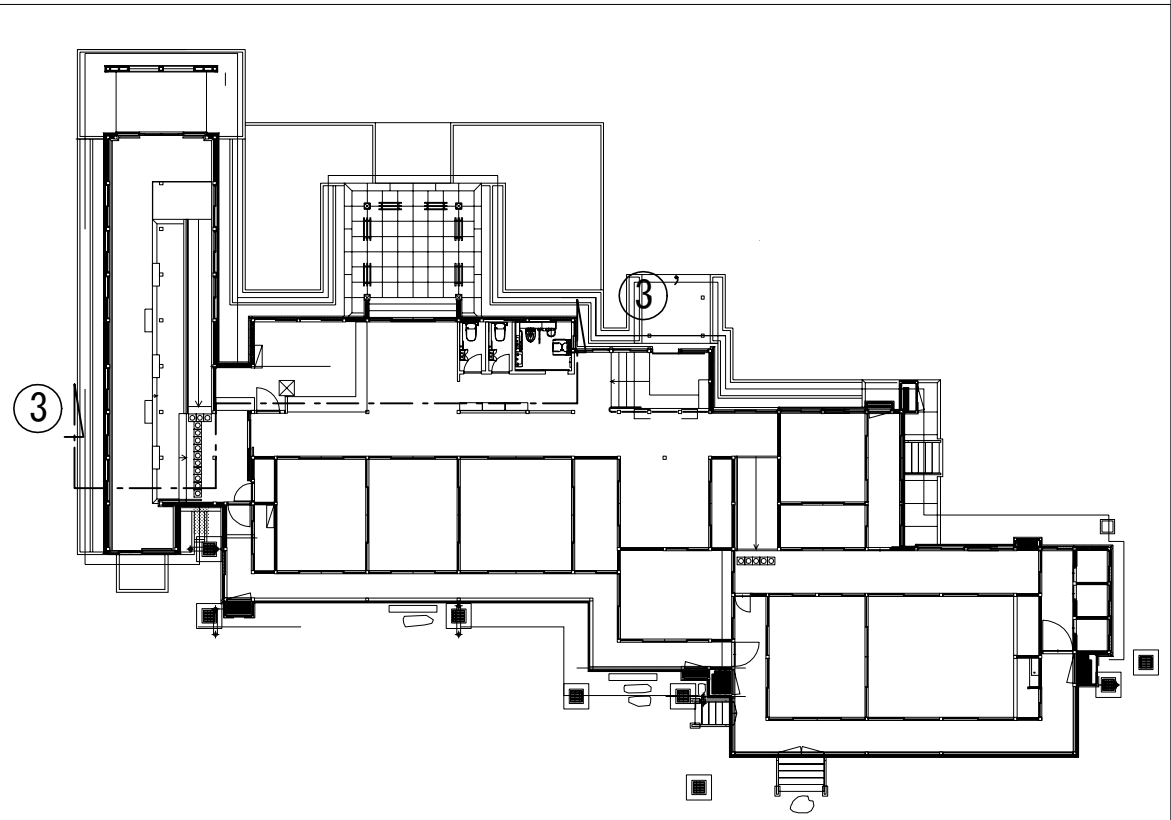


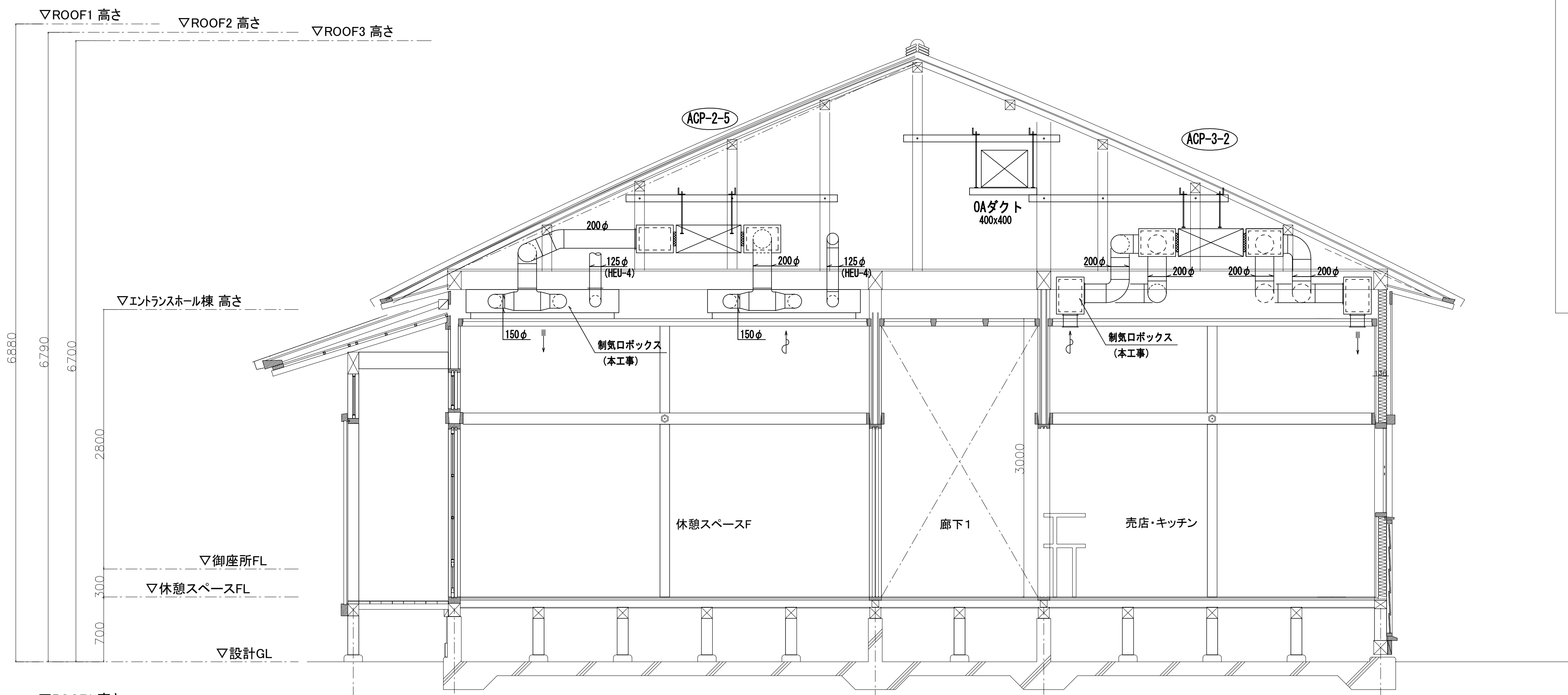
注) 機器支持金物 (L-75x75x9) は取付共機械設備工事とする。

香山建築研究所 KOHYAMA ATELIER 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10/1T本郷3F 管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号) 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10/1T本郷3F 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)	令和7年度新宿御苑日本館御殿工事		M-08
	空調・換気設備ダクト断面図 (1-2)	A1:S=1/30	151
	環境省新宿御苑管理事務所		164

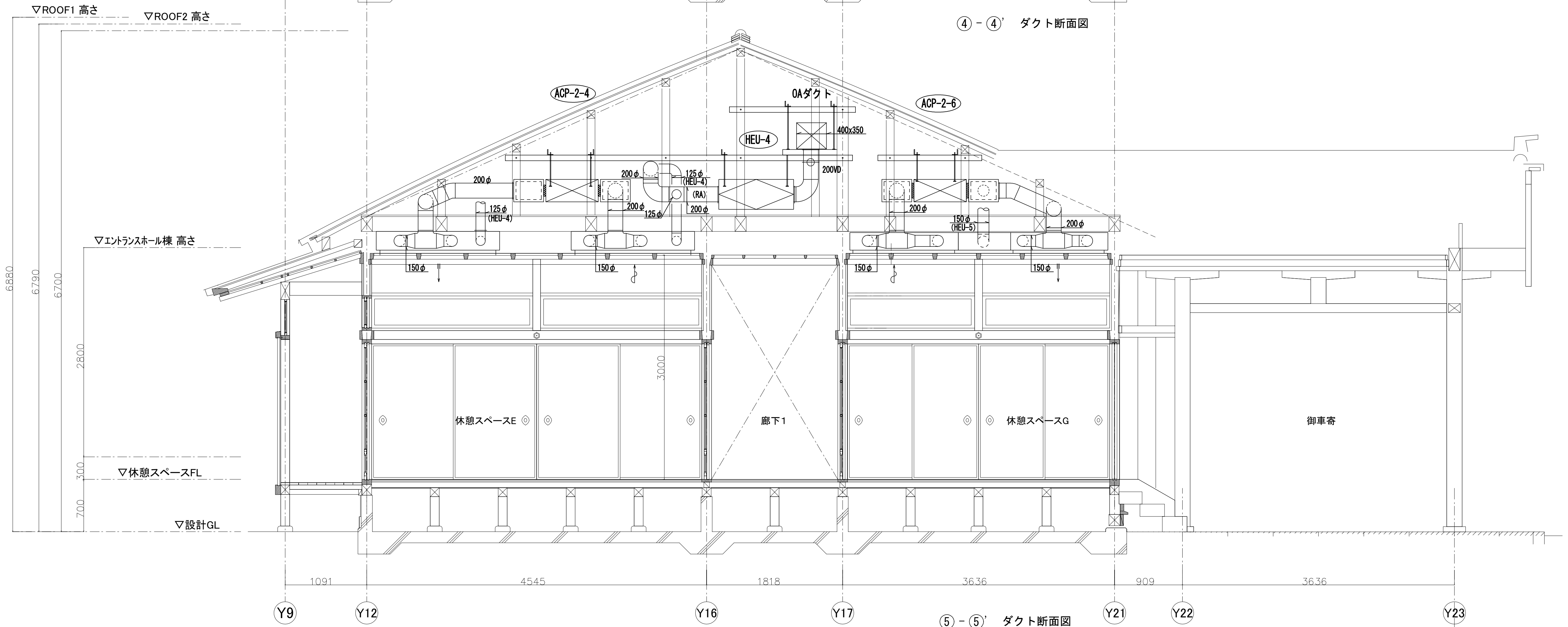


③ - ③' ダクト断面図

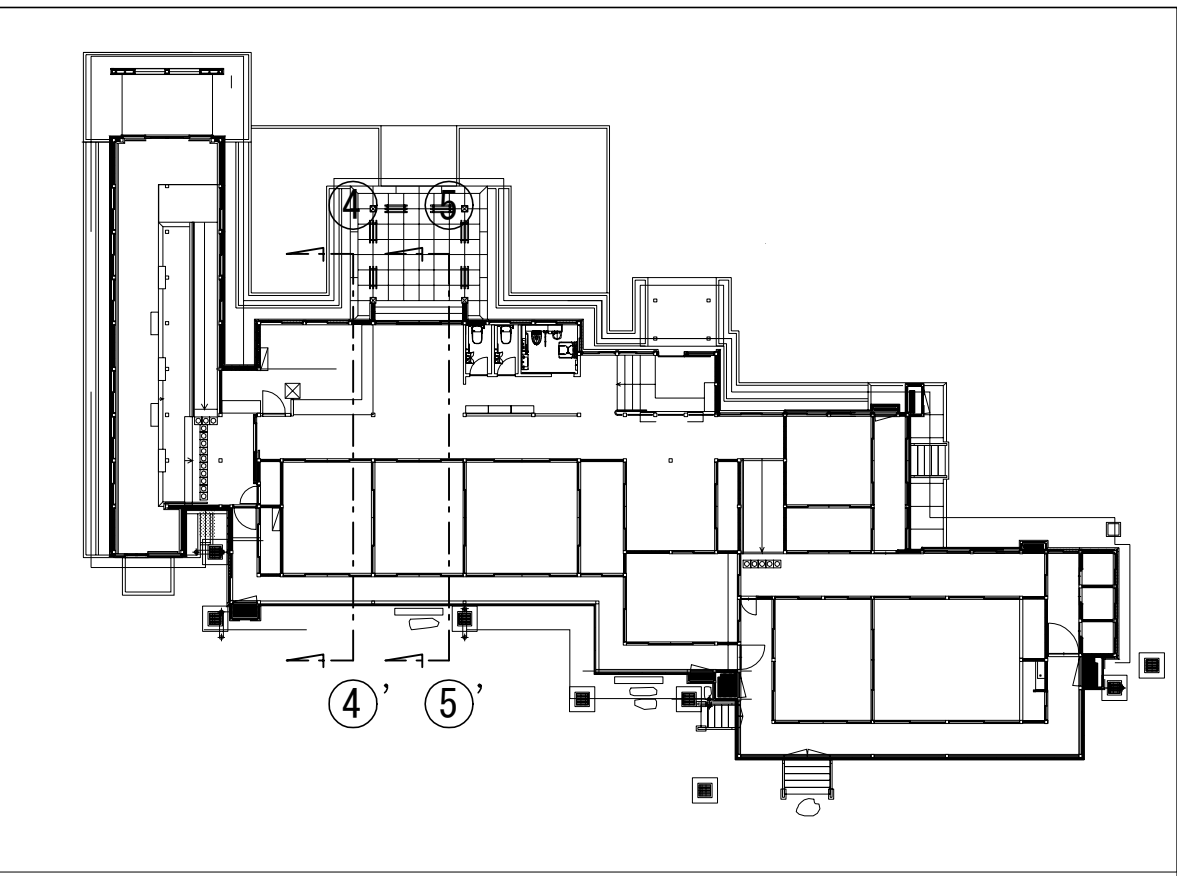




④ - ④' ダクト断面図

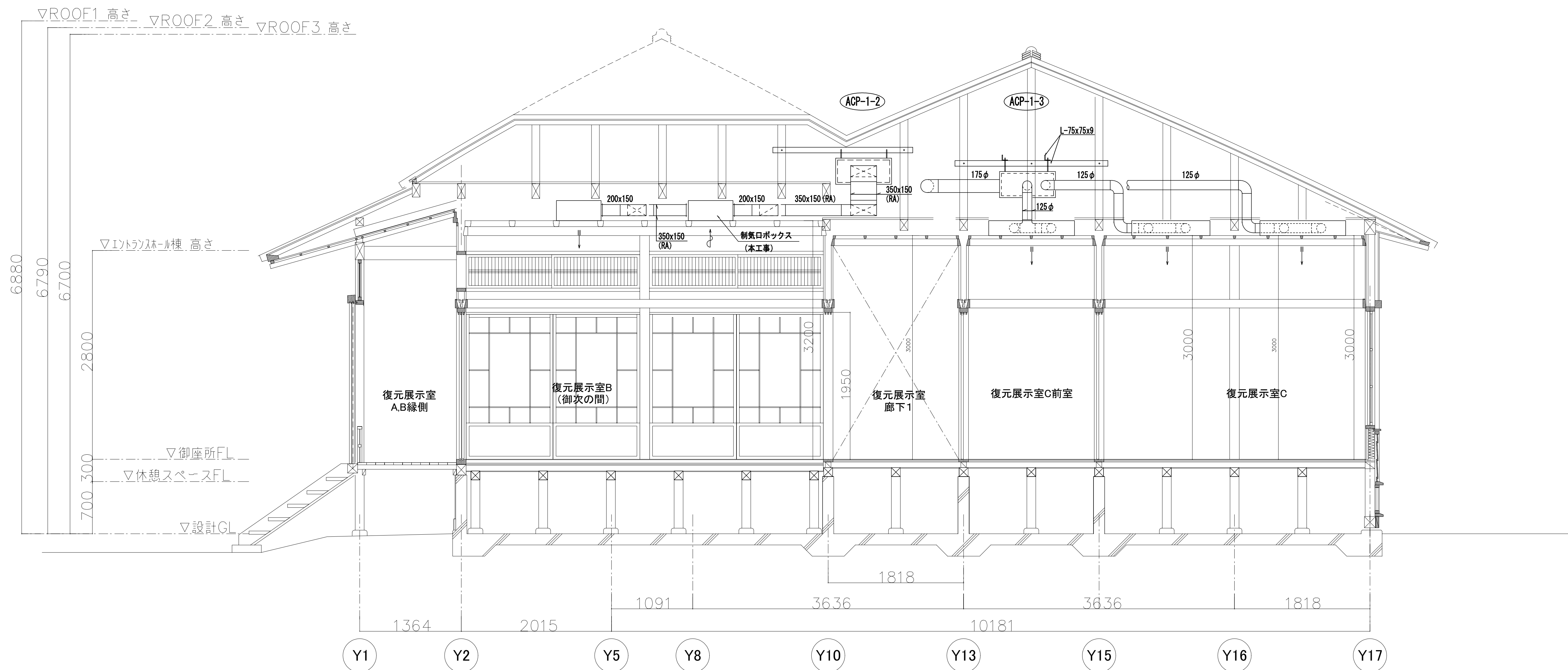


⑤ - ⑤' ダクト断面図

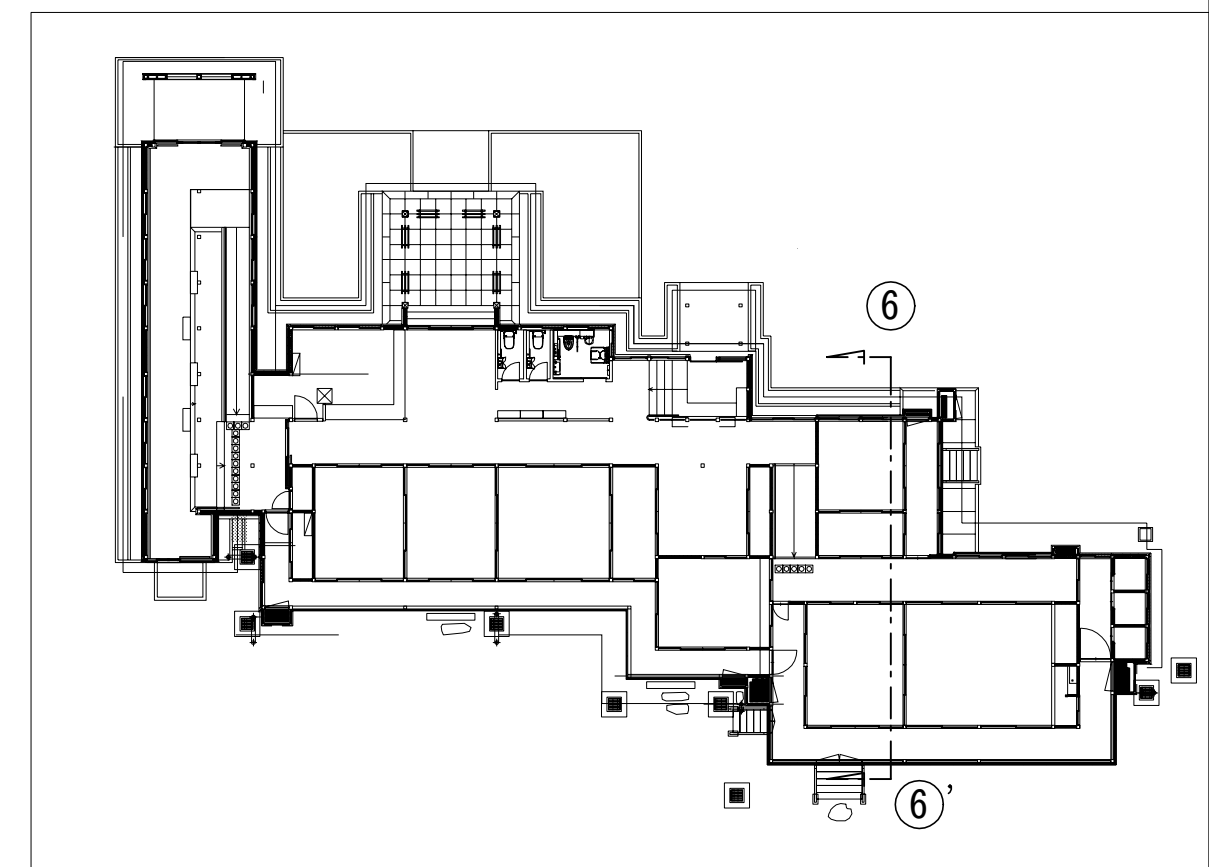


注) 機器支持金物 (L-75x75x9) は取付共機械設備工事とする。

香山建築研究所 KOHYAMA ATELIER		令和7年度新宿御苑日本館御殿工事		M-10	
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 管理技術者 東京都文京区本郷2-12-10/U本郷3F 長谷川祥久(一級建築士第289714号)		空調・換気設備ダクト断面図 (4)	A1:S=1/30		153
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 意匠主任技術者 東京都文京区本郷2-12-10/U本郷3F 松本洋平(一級建築士第367970号)		環境省新宿御苑管理事務所			164



⑥ - ⑥' ダクト断面図

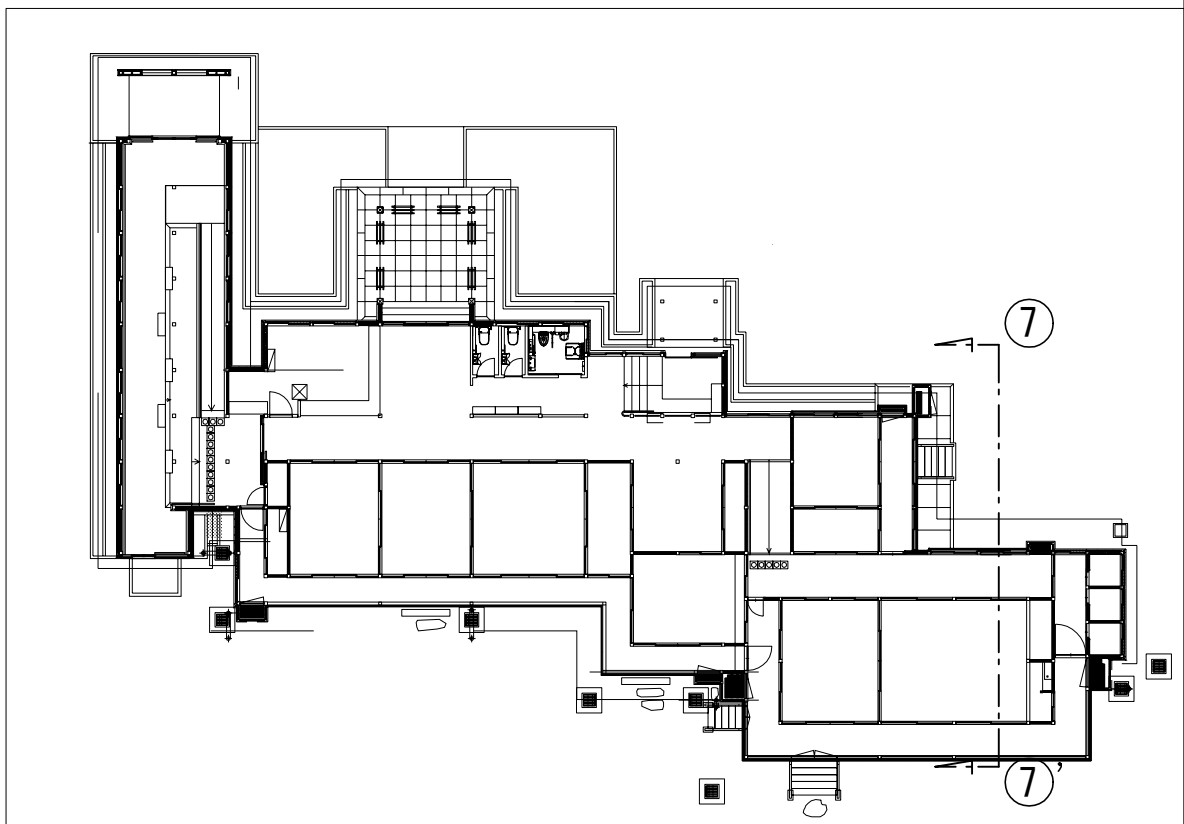
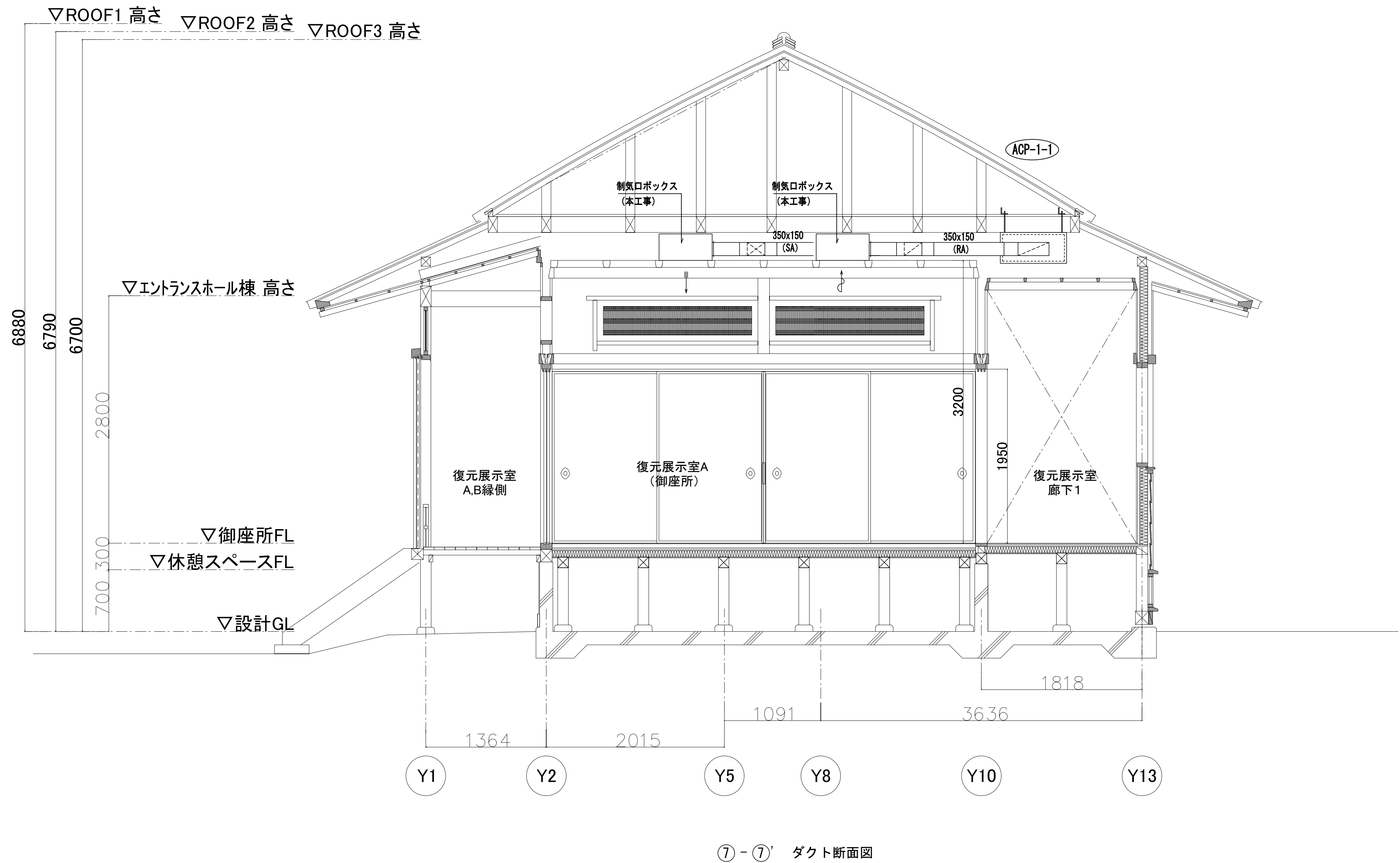


注) 機器支持金物 (L-75x75x9) は取付共機械設備工事とする。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事		M-11
空調・換気設備ダクト断面図 (5)	A1:S=1/30	
環境省新宿御苑管理事務所		

154
164

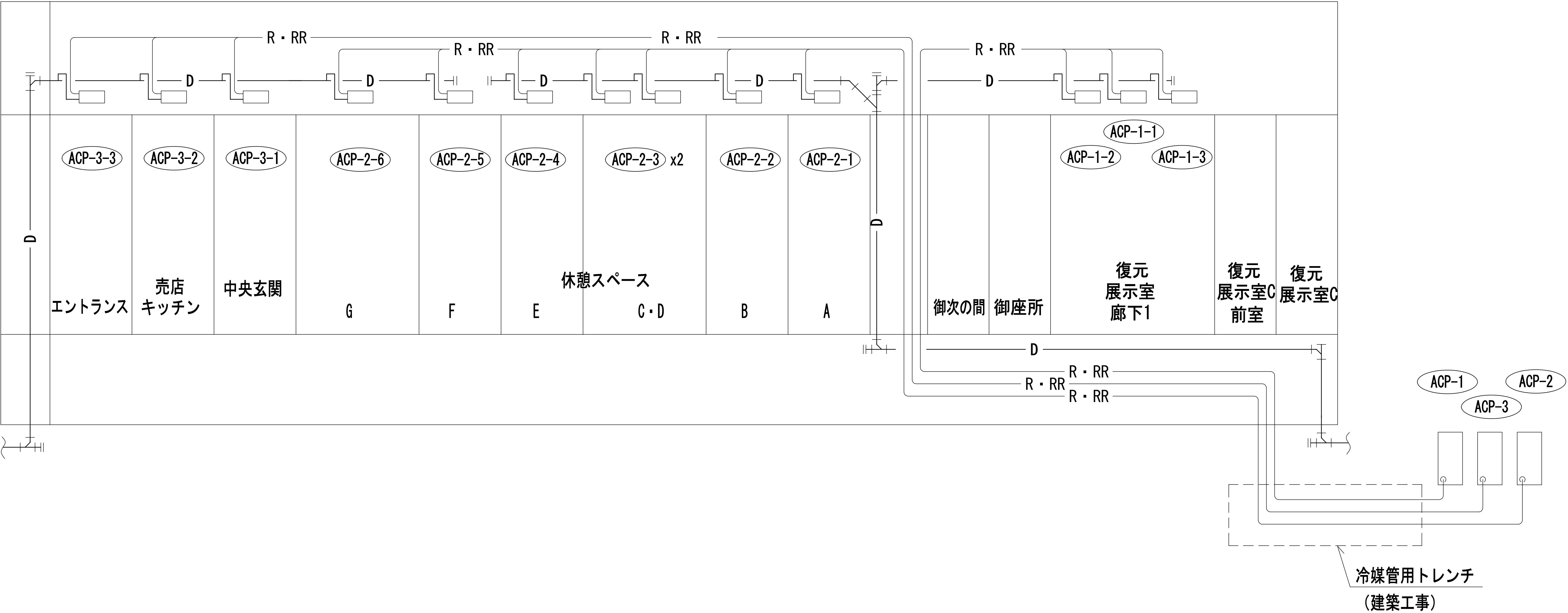


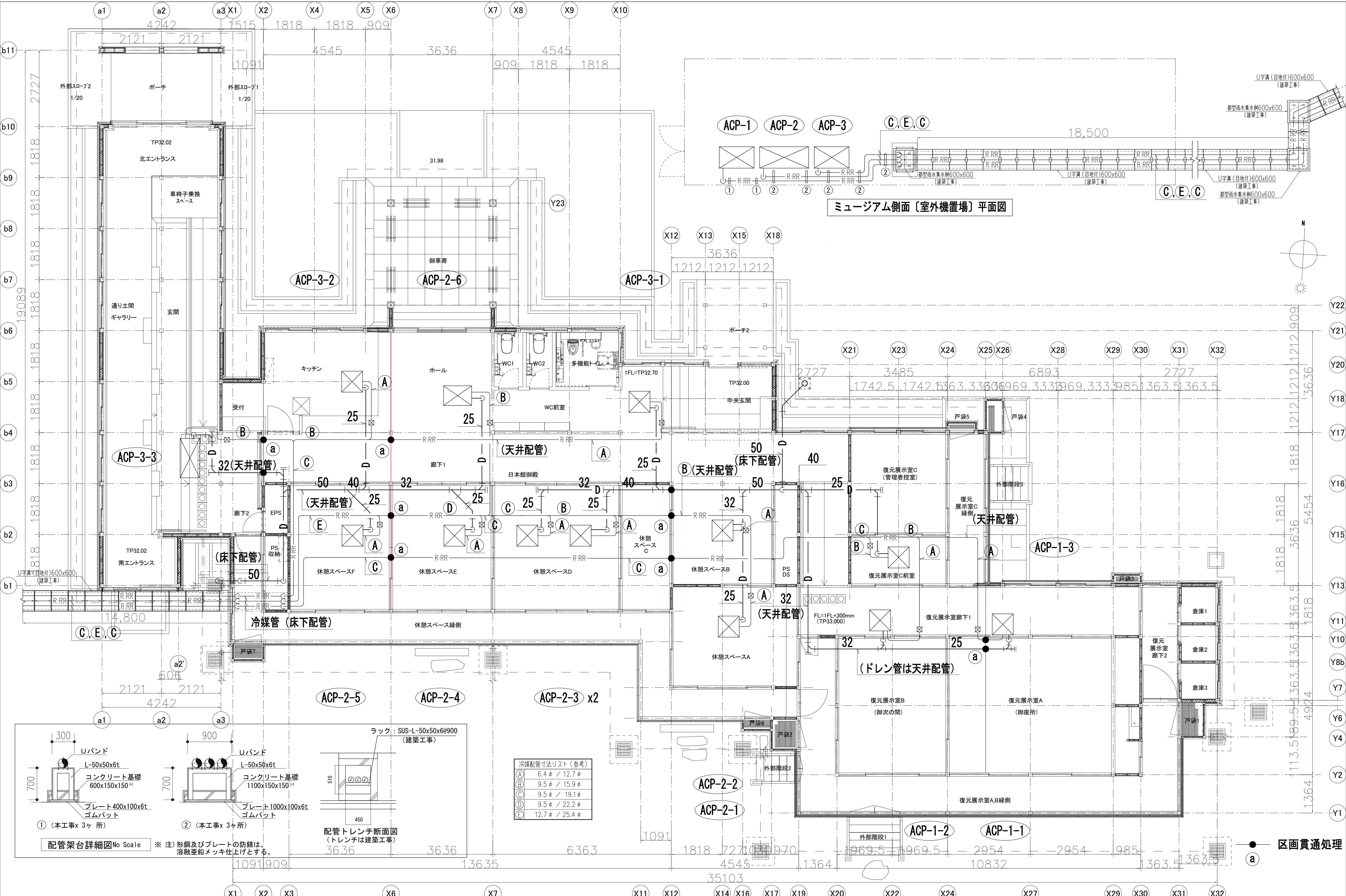
注) 機器支持金物 (L-75x75x9) は取付共機械設備工事とする。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事		M-12
空調・換気設備ダクト断面図 (6)	A1:S=1/30	
環境省新宿御苑管理事務所		

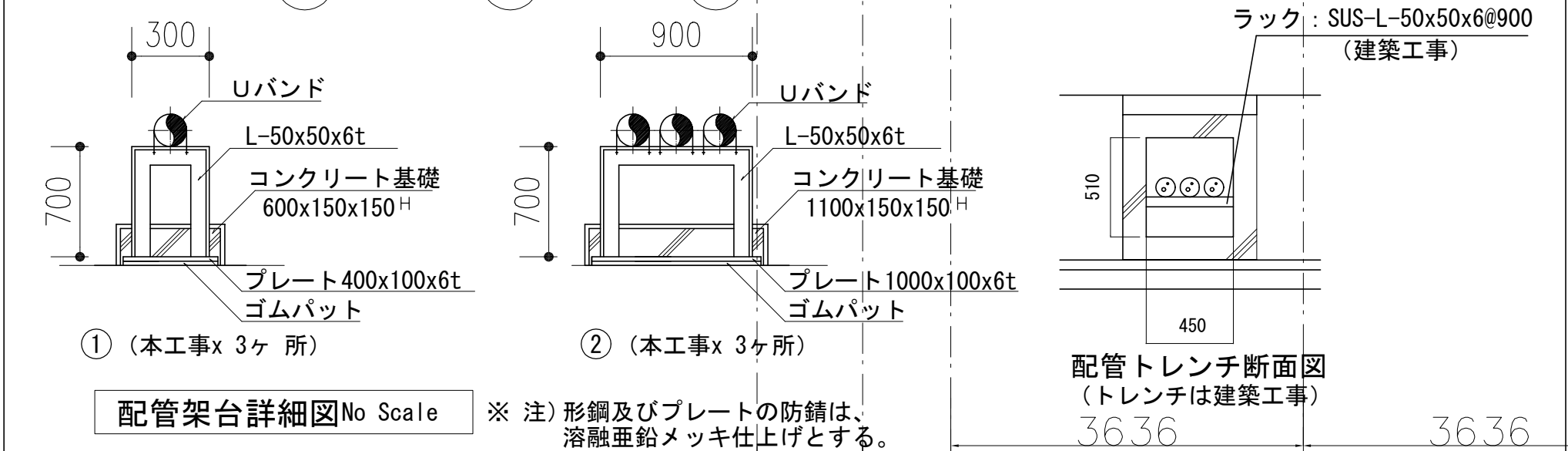
155
164





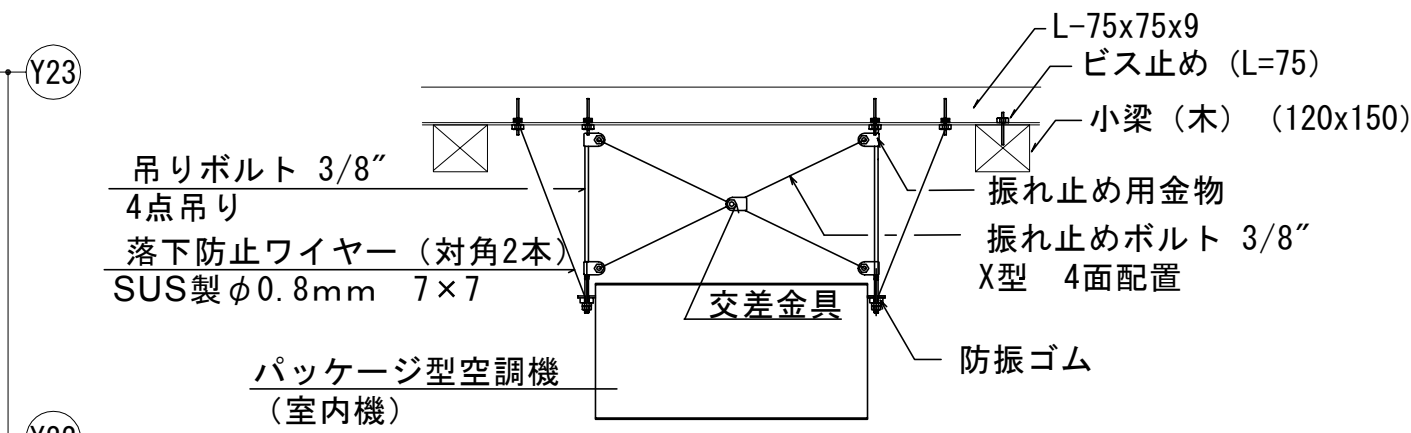
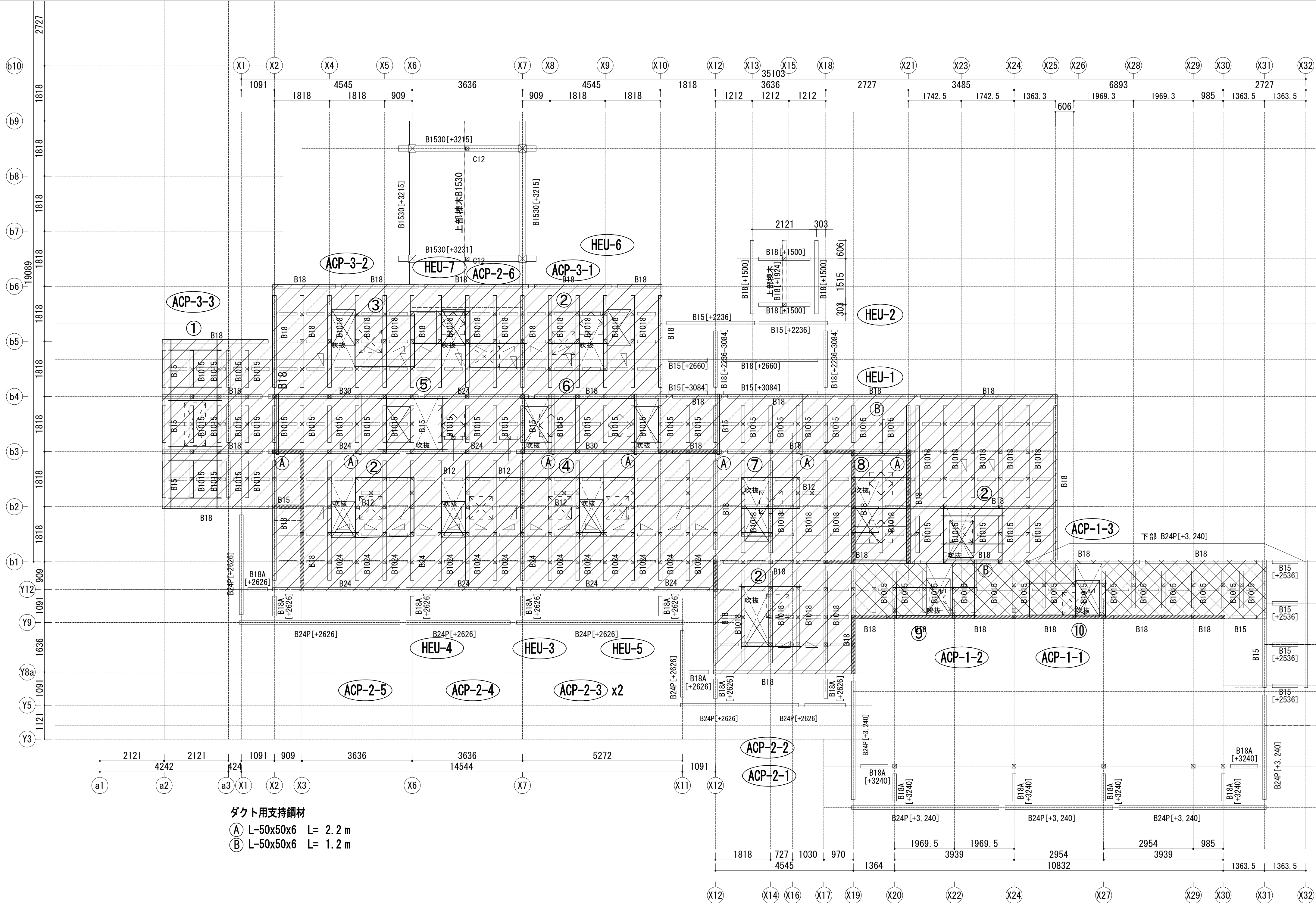
ミュージアム側面〔室外機置場〕平面図

冷媒配管寸法リスト (参考)	
Ⓐ	6.4φ / 12.7φ
Ⓑ	9.5φ / 15.9φ
Ⓒ	9.5φ / 19.1φ
Ⓓ	9.5φ / 22.2φ
Ⓔ	12.7φ / 25.4φ



配管トレンチ断面図 (トレンチは建築工事)

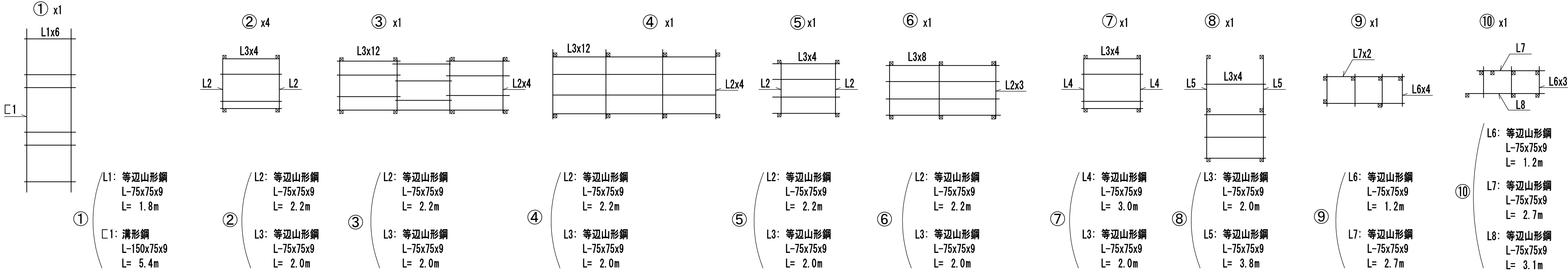
(特記事項)
1. 図中 は、冷媒漏洩遮断弁装置を示す。
2. 外部露出する冷媒配管には、SUS製ラッキングを施すこと。
3. 外部U字溝 (トレンチ) は、建築工事とする。

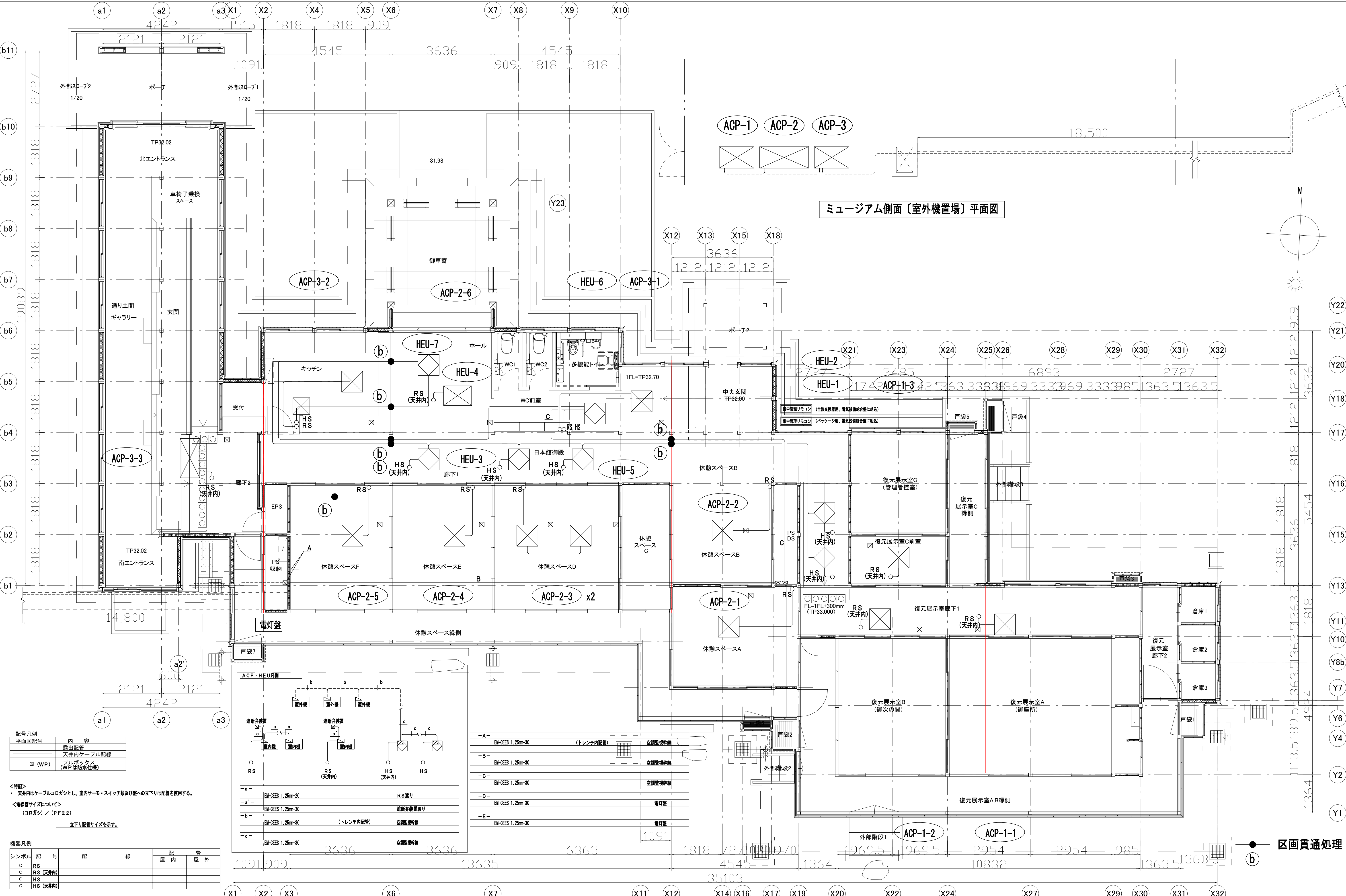


機器振れ止め要領図

ダクト用支持鋼材
① L-50x50x6 L= 2.2 m
② L-50x50x6 L= 1.2 m

⊠ 梁上構造合板の点検用開口を示す。(開口寸法 800x1200)
(建築工事)
⊞ は支持金物を固定する束を示す。
(建築工事)



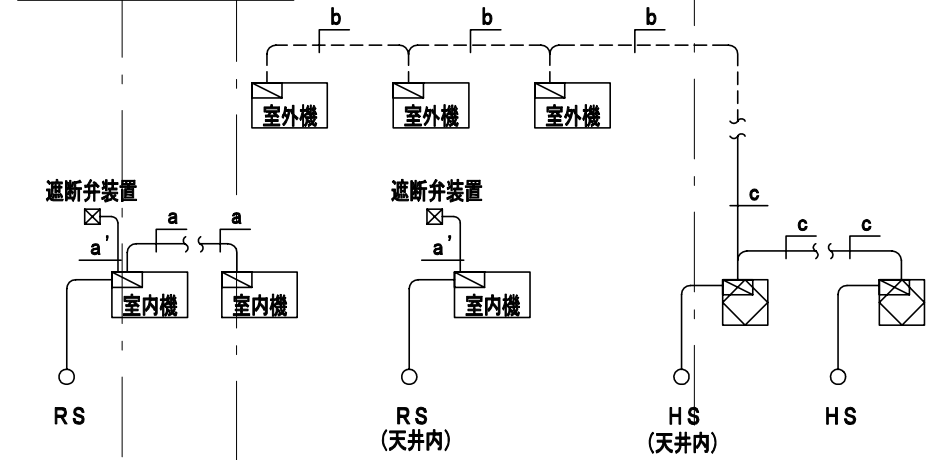


ミュージアム側面〔室外機置場〕平面図

記号凡例	
平面図記号	内 容
○	露出配管
□	天井内ケーブル配線
⊗ (WP)	フルボックス (WPは防水仕様)

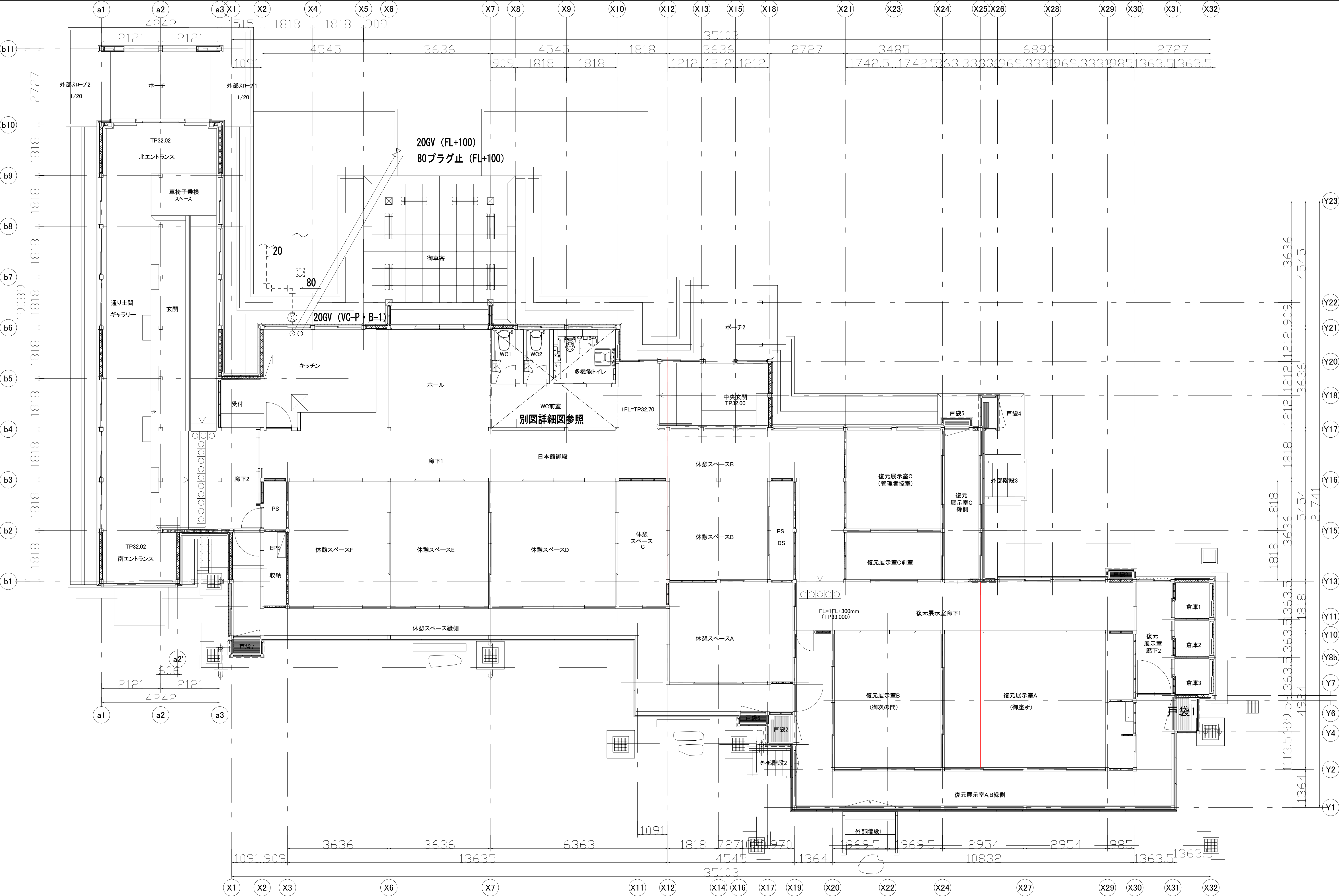
＜特記＞
・天井内はケーブルコグシとし、室内サーモ・スイッチ類及び壁への立下りは配管を使用する。
＜電線管サイズについて＞
(コグシ) / (PF2.2)
立下り配管サイズを示す。

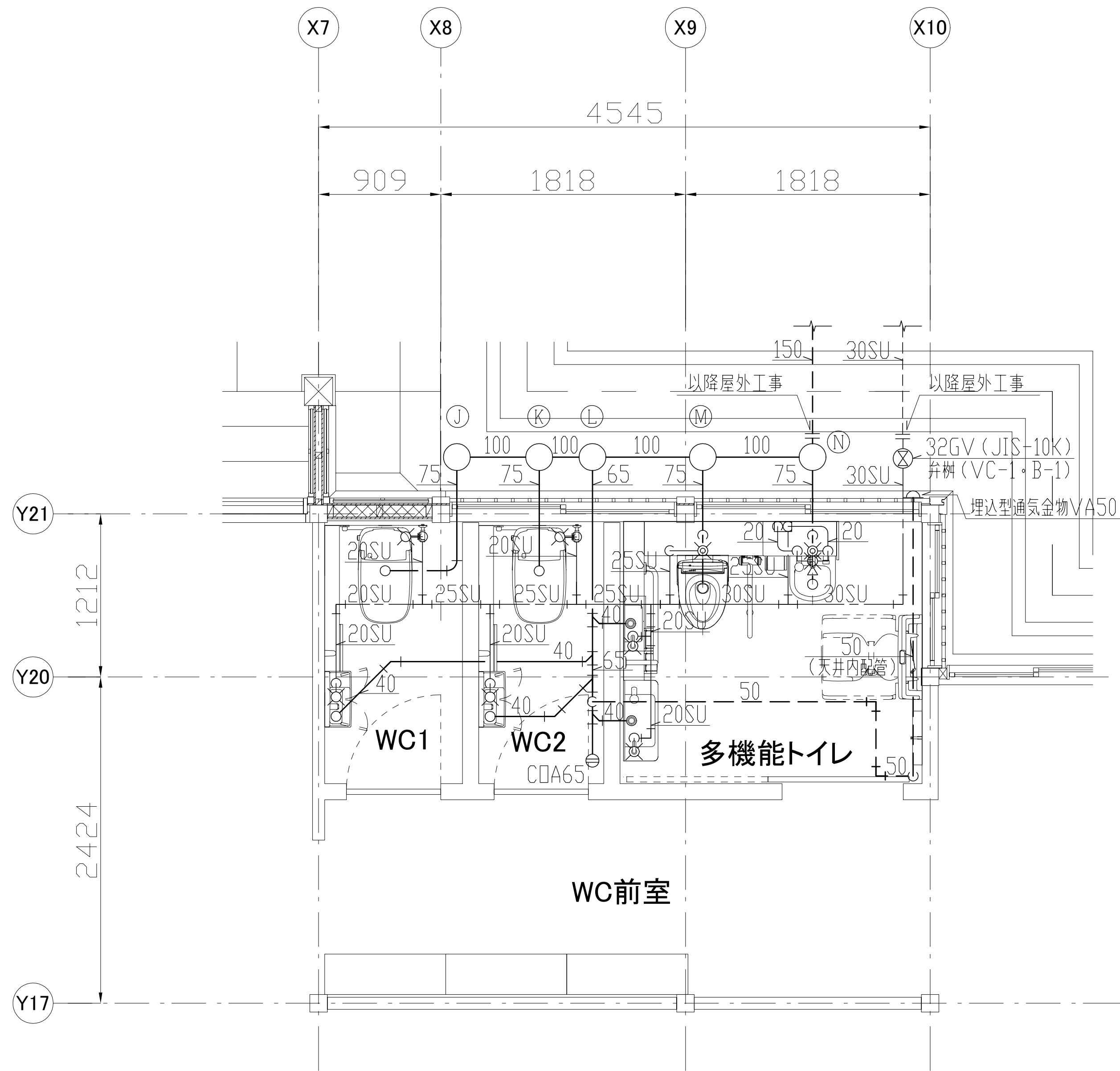
機器凡例			
シンボル	記 号	配 線	配 管
○	RS		屋 内
○	RS (天井内)		屋 外
○	HS		
○	HS (天井内)		

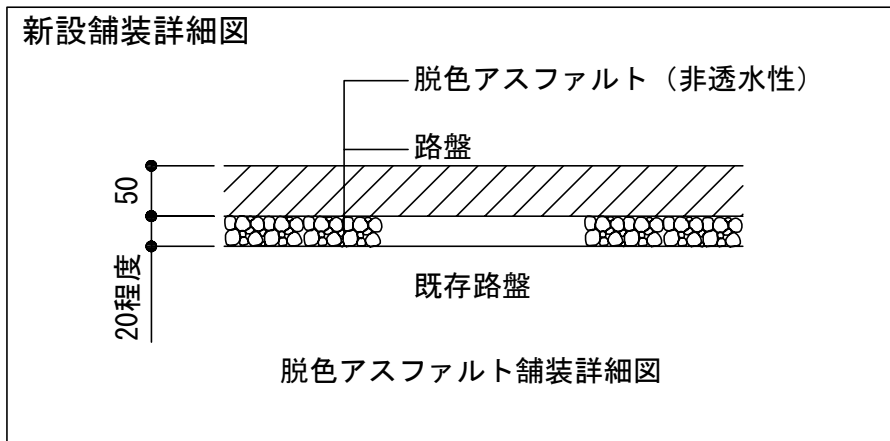
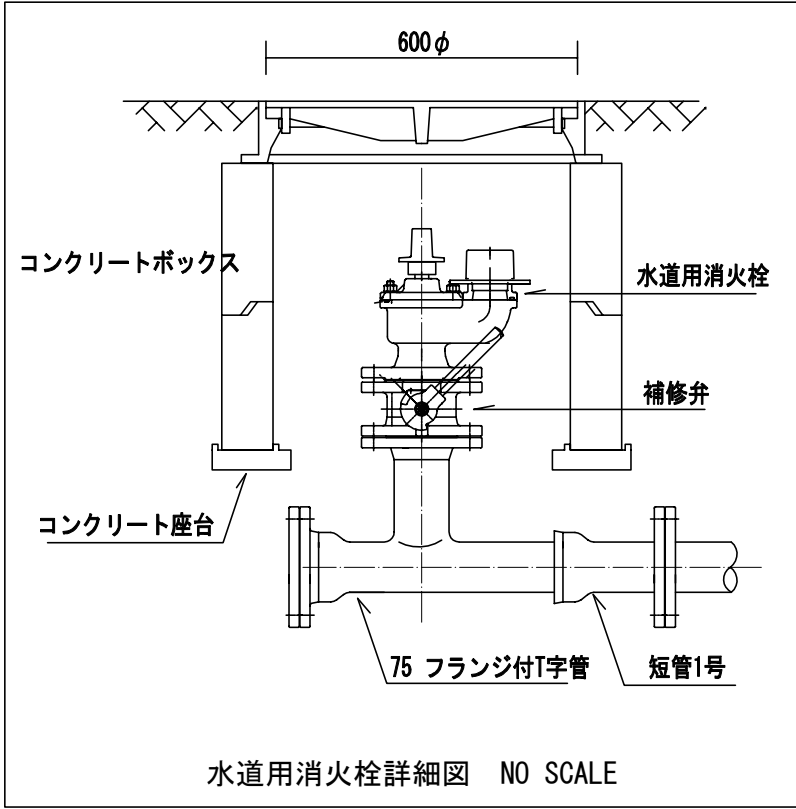
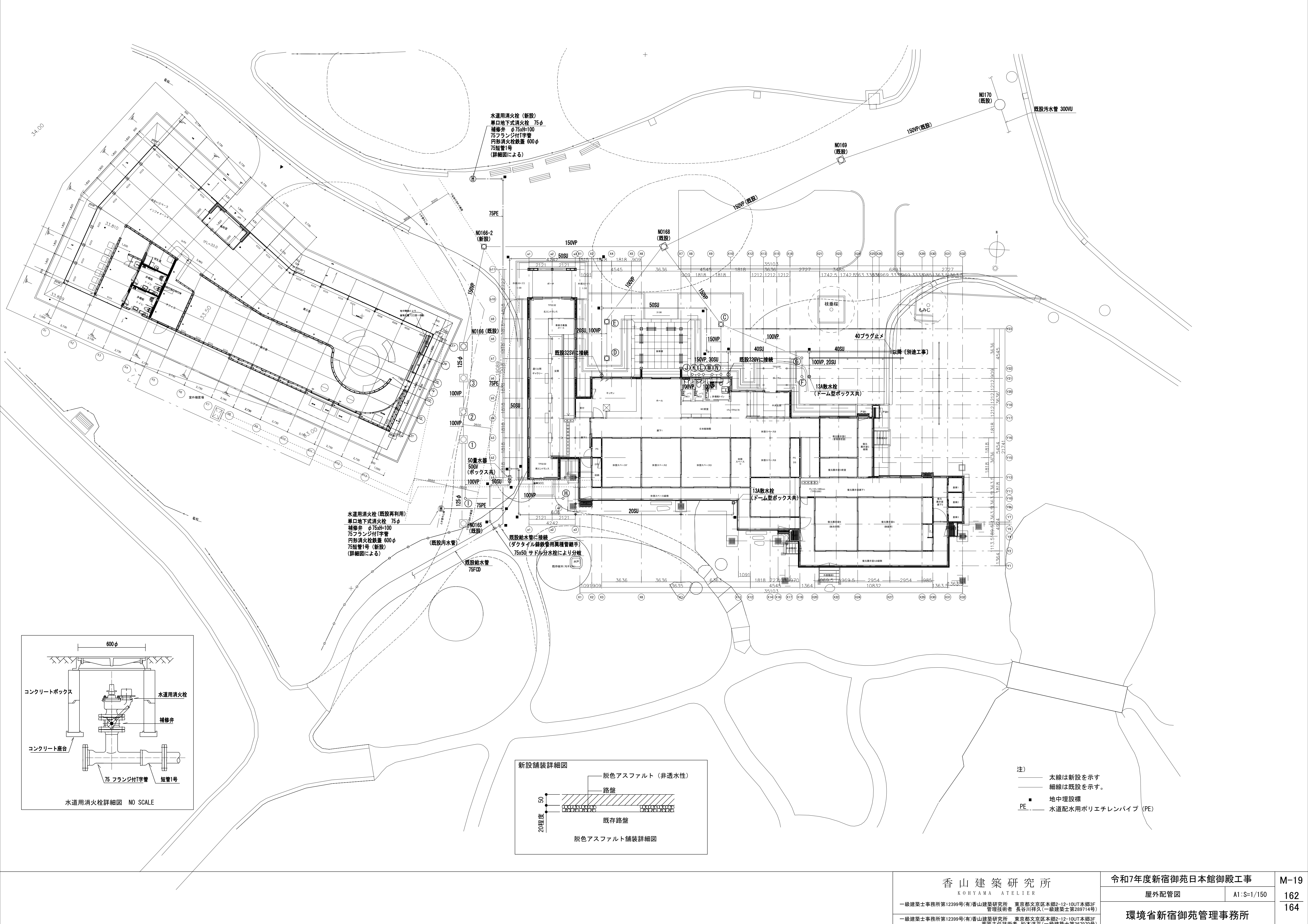


-a-	EH-CES 1.25mm-3C	RS渡り
-a'-	EH-CES 1.25mm-3C	遮断弁設置渡り
-b-	EH-CES 1.25mm-3C	(トレンチ内配管) 空調監視線
-c-	EH-CES 1.25mm-3C	空調監視線

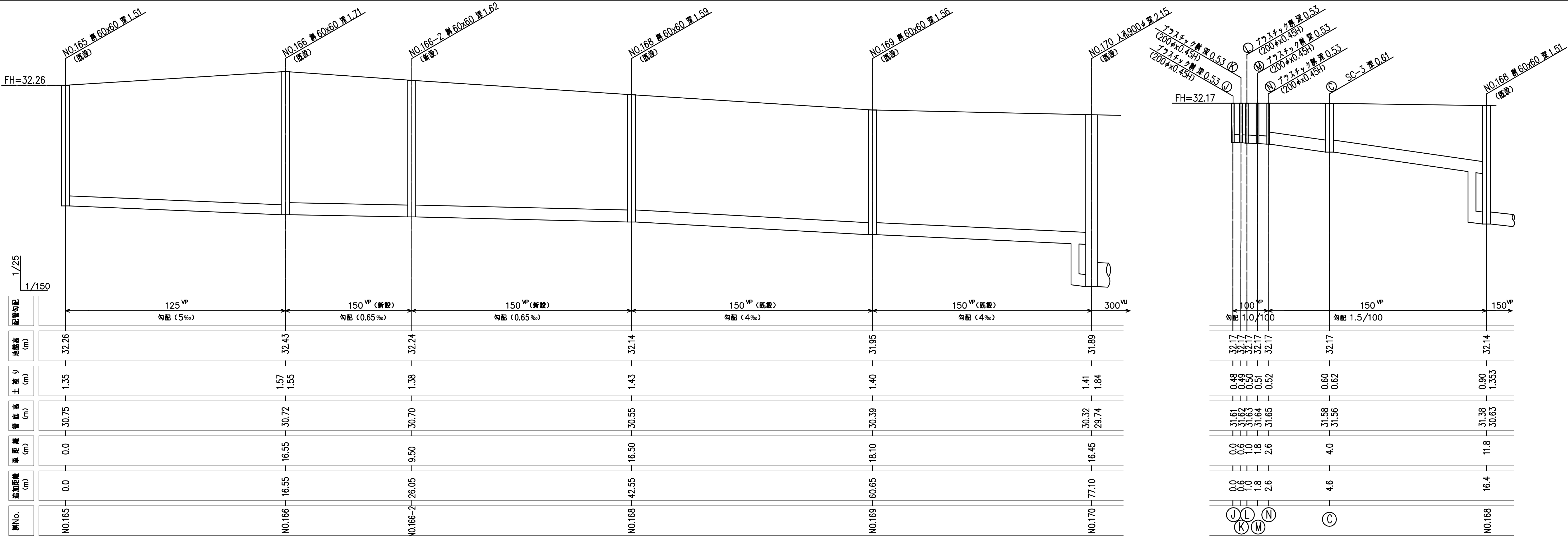
-A-	EH-CES 1.25mm-3C	(トレンチ内配管) 空調監視線
-B-	EH-CES 1.25mm-3C	空調監視線
-C-	EH-CES 1.25mm-3C	空調監視線
-D-	EH-CES 1.25mm-3C	電灯線
-E-	EH-CES 1.25mm-3C	電灯線



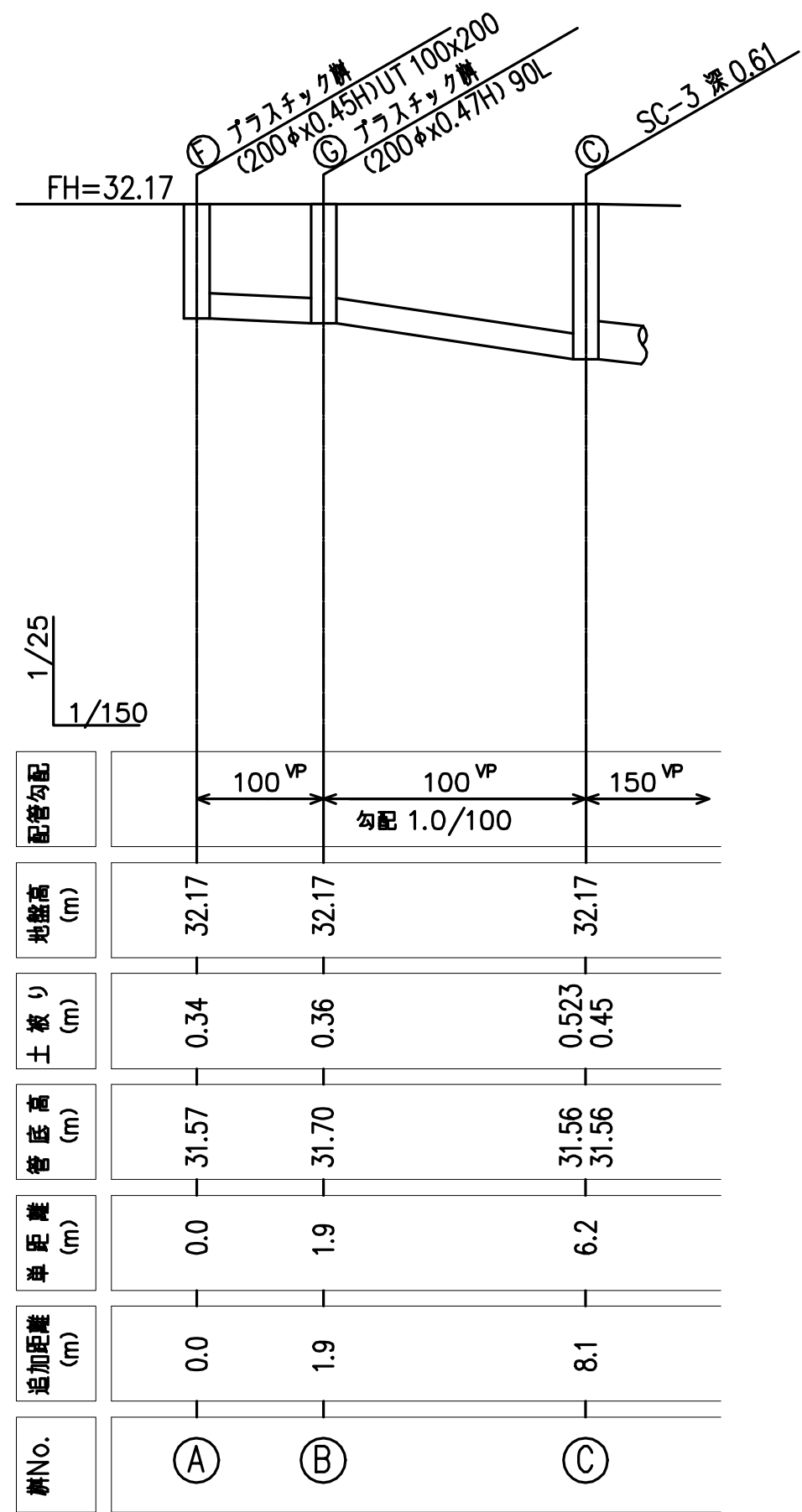




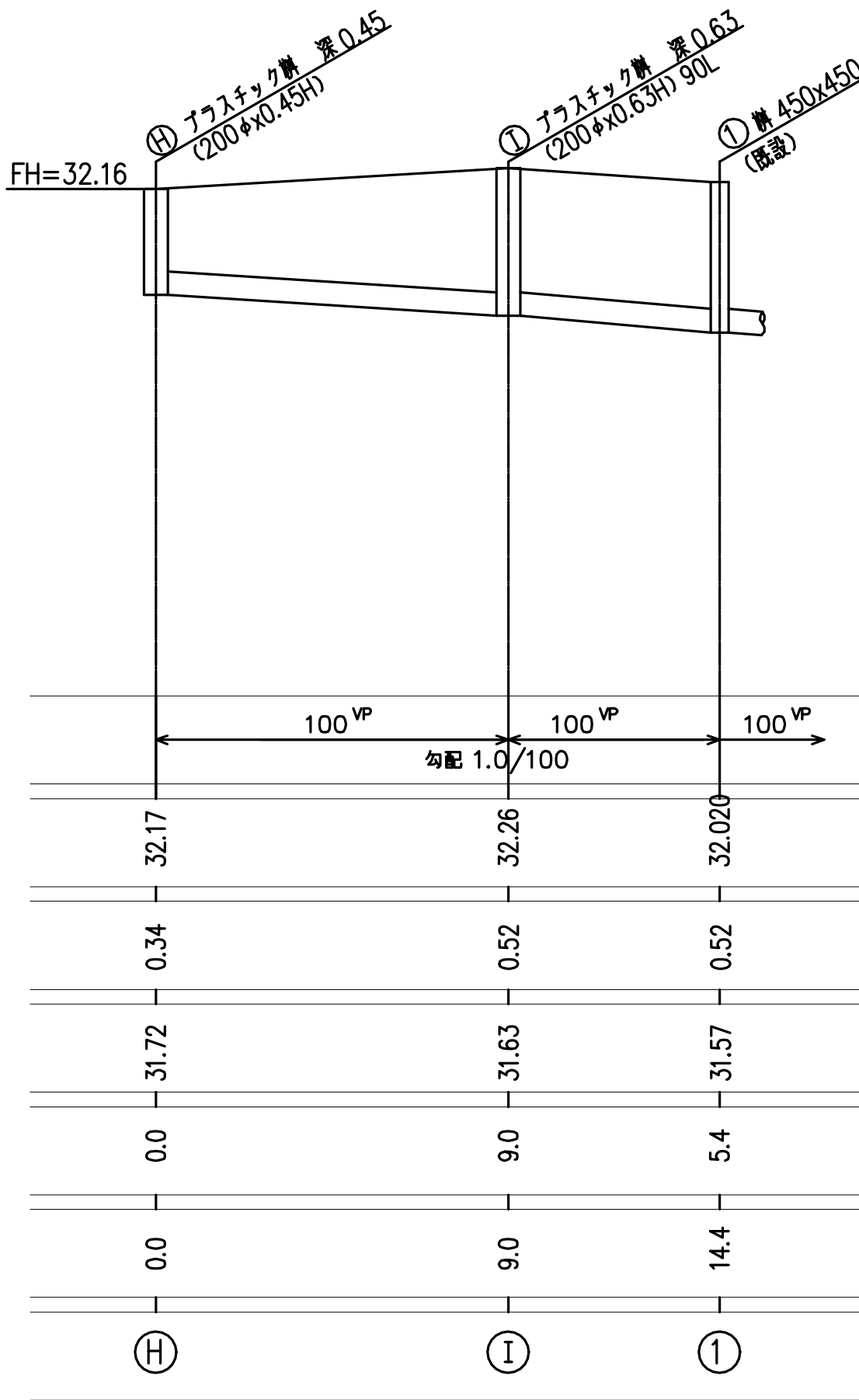
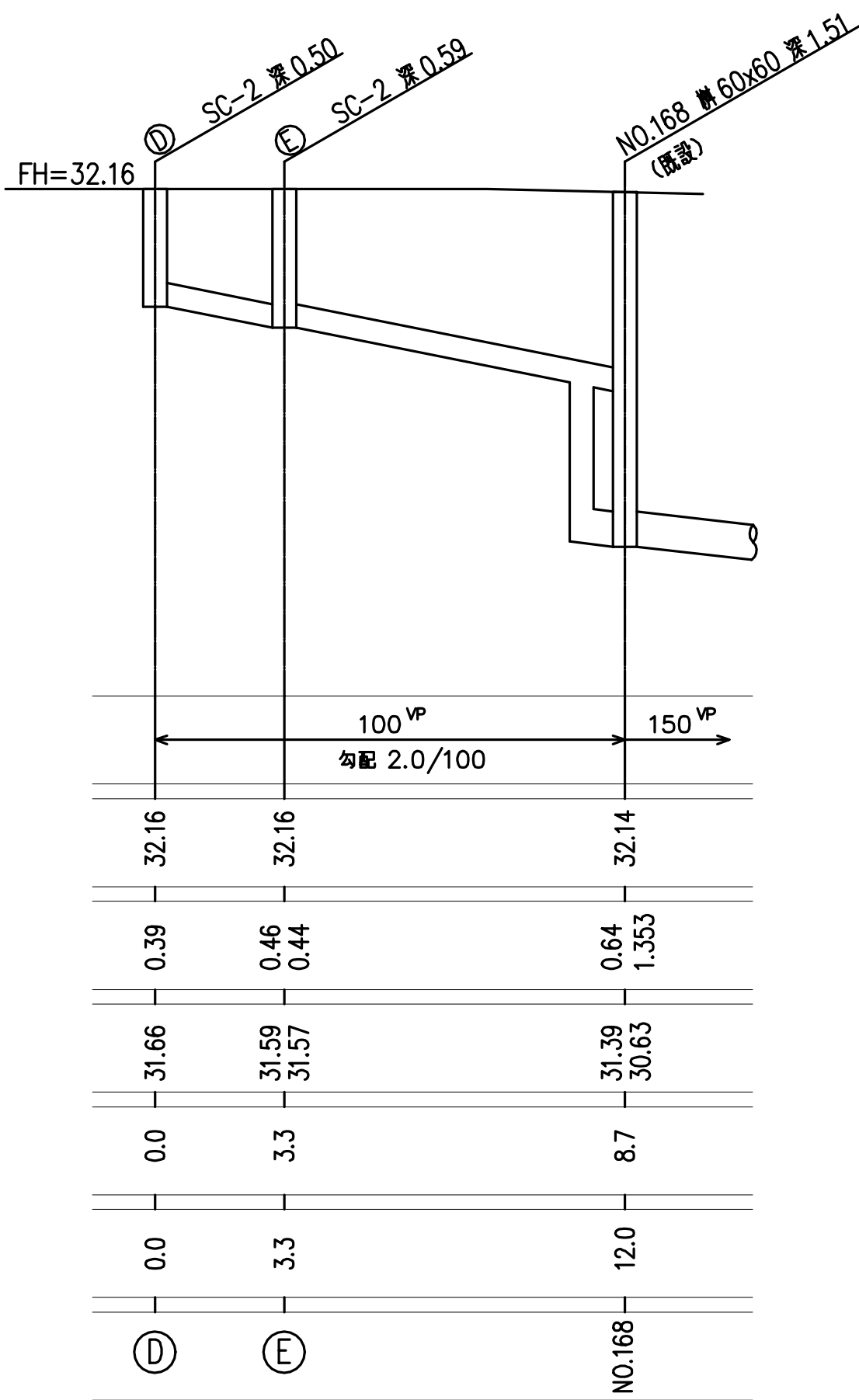
注)
—— 太線は新設を示す
—— 細線は既設を示す。
■ 地中埋設標
PE —— 水道配水用ポリエチレンパイプ (PE)



汚水排水計画縦断面図
よこS:1/150たてS:1/25

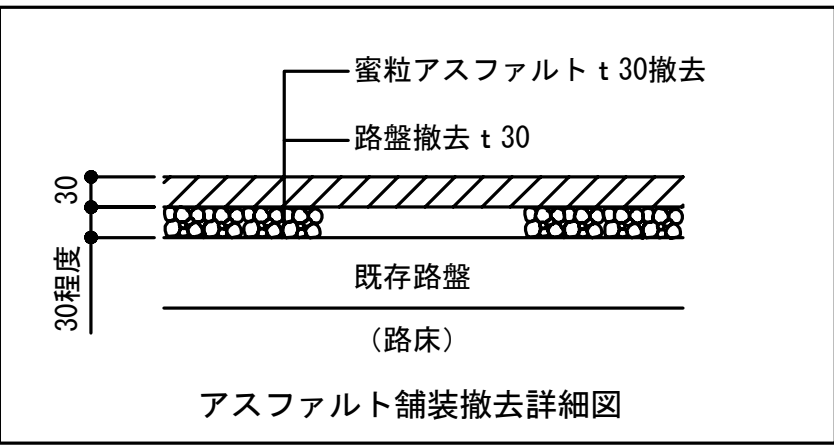
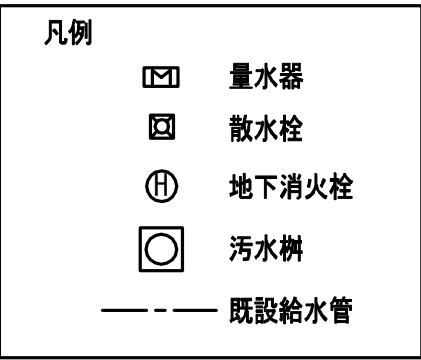


汚水排水計画縦断面図
よこS:1/150たてS:1/25



設計GL：TP+32.20、現状GL：TP+32.10									
記号	樹名称	樹型式	樹深さ	仕上面の設計GLからの高さ ①	設計GLからの深さ ②	現状GLからの深さ ③	表層と路盤の厚さ ④	改修後樹蓋仕様	備考 (仕上面)
165	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,510	60	1,450	1,350	-	コンクリート製（既設再利用）	TP= 32.26
166	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,620	230	1,390	1,290	-	コンクリート製（既設再利用）	TP= 32.43
166-2	新設汚水樹	SC-4	1,540	40	1,500	1,400	70	化粧蓋（MHA）	TP= 32.24
168	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,590	-60	1,650	1,550	70	化粧蓋（コンクリート蓋撤去）	TP= 32.14
169	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,560	-250	1,810	1,710	70	化粧蓋（コンクリート蓋撤去）	TP= 31.95
170	既設汚水樹	SC-4	2,150	-310	2,460	2,360	70	化粧蓋（鋳鉄製撤去）	TP= 31.89
①	既設汚水樹	C型樹 450x450	660	0	660	560	-	鋳鉄製（既設再利用）	TP= 32.20
②	既設汚水樹	C型樹 450x450	660	20	640	540	-	鋳鉄製（既設再利用）	TP= 32.22
③	既設汚水樹	C型樹 450x450	720	20	700	600	-	鋳鉄製（既設再利用）	TP= 32.22
④	新設汚水樹	SC-3	700	0	700	600	70	化粧蓋（MHA）	TP= 32.20
⑤	新設汚水樹	SC-2	550	20	530	430	70	化粧蓋（MHA）	TP= 32.22
⑥	新設汚水樹	SC-3	750	20	730	630	70	化粧蓋（MHA）	TP= 32.22
⑦	プラスチック樹	UT 100x200	450	0	450	350	-	鋳鉄製蓋（T8A）	TP= 32.20
⑧	プラスチック樹	90L 100x200	470	0	470	370	-	鋳鉄製蓋（T8A）	TP= 32.20
⑨	プラスチック樹	UT 100x200	450	0	450	350	70	鋳鉄製蓋（T8A）	TP= 32.20
⑩	プラスチック樹	90L 100x200	540	60	480	380	-	鋳鉄製蓋（T8A）	TP= 32.26
⑪	プラスチック樹	90L 100x200	610	0	580	480	-	鋳鉄製蓋（T8A）	TP= 32.20
⑫	プラスチック樹	90L 100x200	620	0	590	490	-	鋳鉄製蓋（T8A）	TP= 32.20
⑬	プラスチック樹	90L 100x200	630	0	600	500	-	鋳鉄製蓋（T8A）	TP= 32.20
⑭	プラスチック樹	90L 100x200	640	0	610	510	-	鋳鉄製蓋（T8A）	TP= 32.20
⑮	プラスチック樹	90L 100x200	650	0	620	520	-	鋳鉄製蓋（T8A）	TP= 32.20

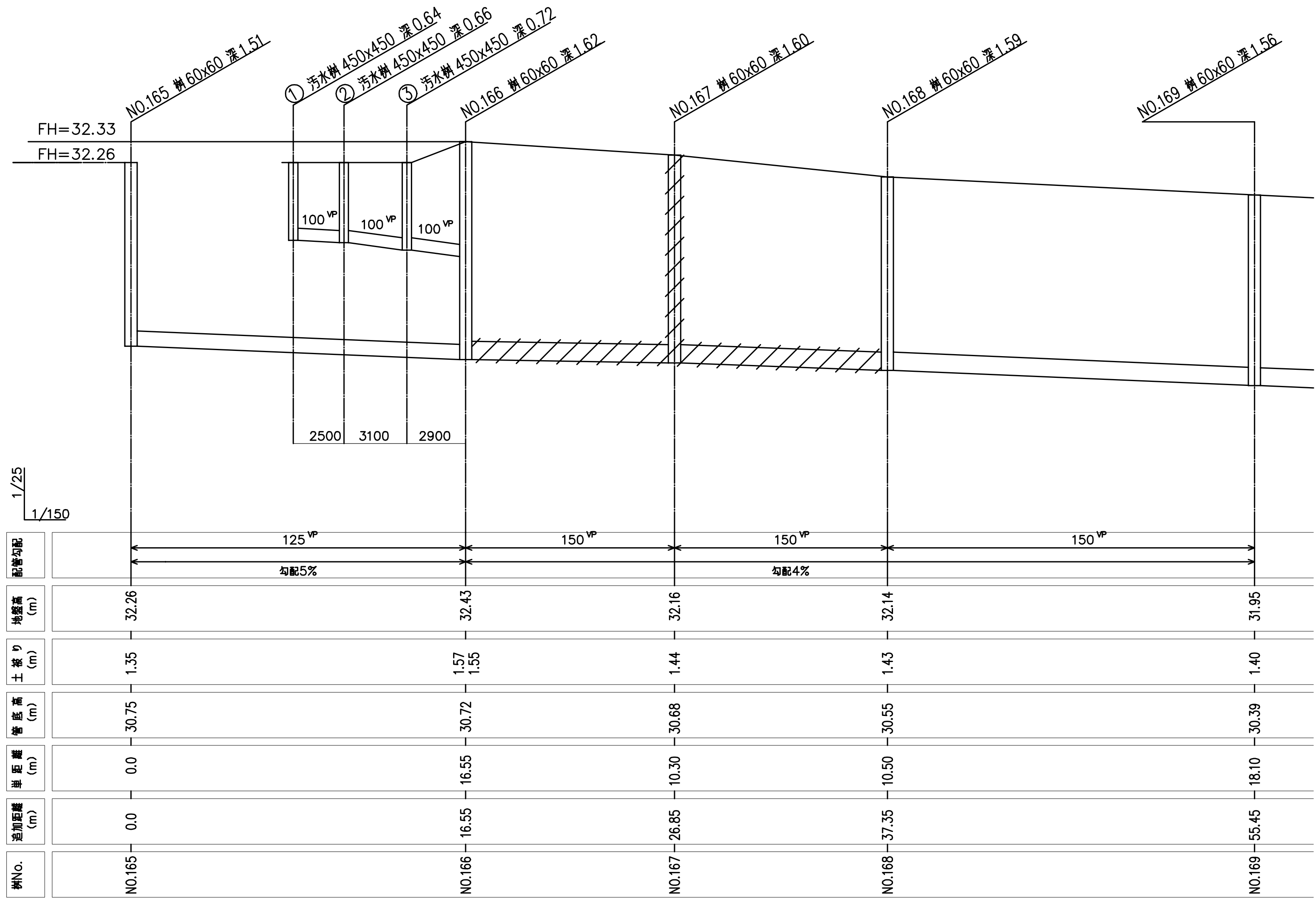
- 注) 1) 既設汚水樹 (168, 169, 170) の蓋を本工事で化粧蓋に改修、仕上（脱色アスファルト）は建築工事とする。
2) 新設汚水樹 (166-2, ④ ⑤ ⑥) の蓋を本工事で化粧蓋とし、仕上（脱色アスファルト）は建築工事とする。
3) 既設汚水樹 (166, ① ③) はインバートを改修する。
4) 既設汚水樹 (168) はドロップ樹に改修する。



種 類	管 種
給水管	ダクタイル鑄鉄管 (FCD 10S) (内面エポキシ粉体塗装管)
	波状ステンレス鋼管 (CSSP) (20 ^{3U} ～40 ^{3U})
	硬質塩化ビニル管 (VW)
排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)
地下式消火栓 接続管	ダクタイル鑄鉄管 (FCD 10S) (内面エポキシ粉体塗装管)

部分の水道消火栓、20量水器、給水管、排水柵を撤去する。

 部分の汚水樹、排水管、を撤去する。



汚水排水計画縦断図
よこS:1/150 たてS:1/25

撤去樹リスト							
記号	樹名称	樹型式	樹深さ	現状GLからの深さ	表層と路盤の厚さ	樹蓋仕様	備考 (現状仕上面)
167	既設汚水樹	C型樹 600x600	1,600	1,600	60	コンクリート蓋	TP= 32.16
④	既設汚水樹	C型樹 450x450	570	570	60	鋳鉄製	TP= 32.16
⑤	既設汚水樹	C型樹 450x450	590	590	60	鋳鉄製	TP= 32.16

項目	数量	期間	仕様
仮囲いA	268.5m	5.7月	H2000フラットパネル
仮囲いB	174.7m	5.7月	B型バリケード
キャスターゲート	1箇所	5.7月	W7200,H1800
交通誘導員	2名	6.0月	日勤
敷鉄板	76.5㎡	3.7月	t20鋼板
ラフタークレーン	1台	2.3月	25t
外部足場(新御殿)	図示	2.8月	枠組みW900外周メッシュシート貼り

